

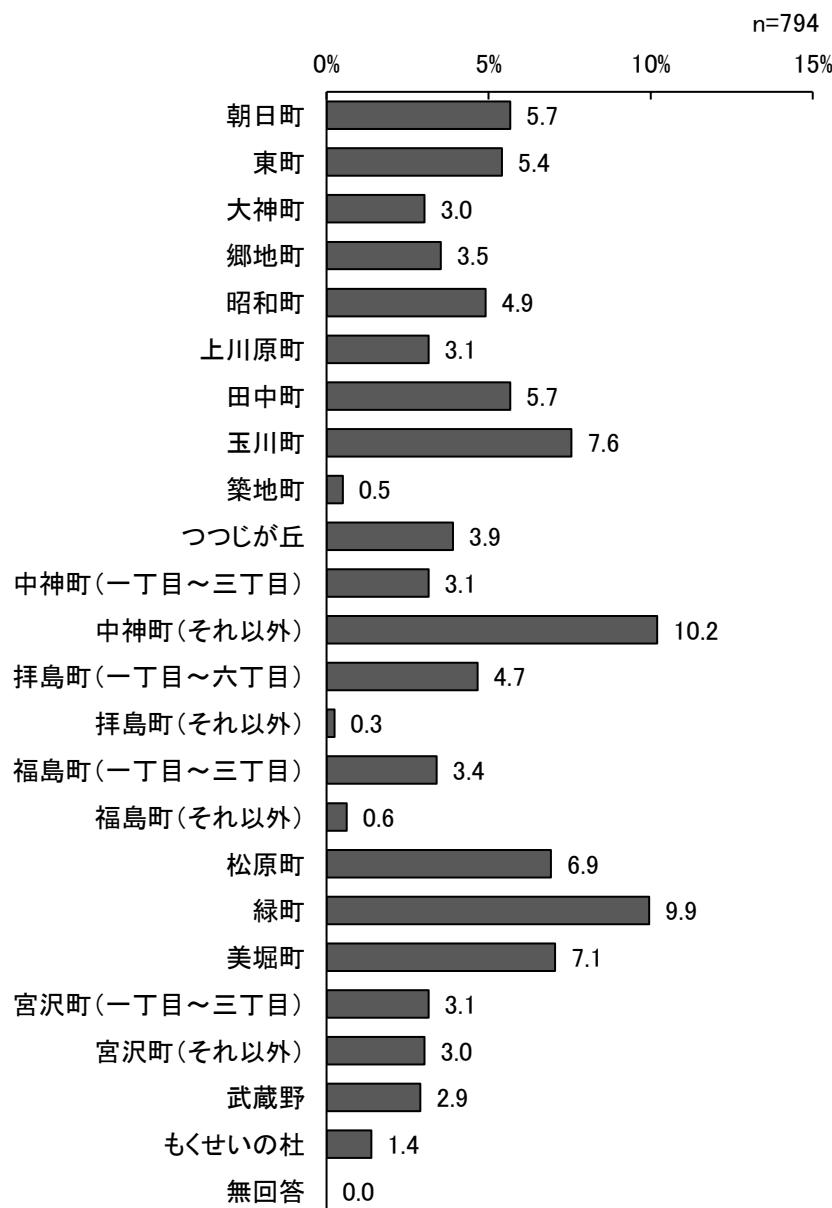
第2章 就学前児童調査の結果

(単純集計)

1 居住地域について

◆現在の居住地域（問1）

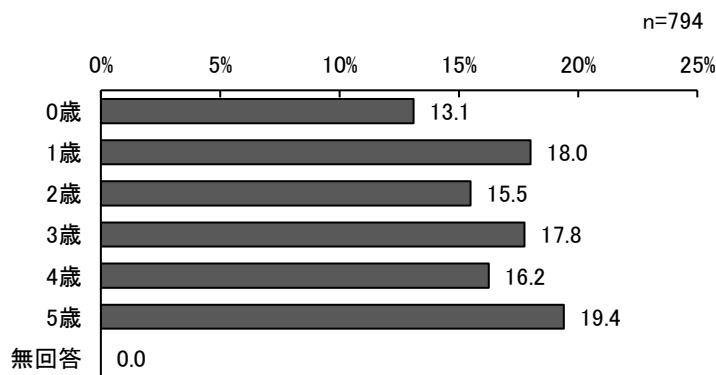
問1 現在あなたは、次のうち、どちらにお住まいですか（○は1つ）。



2 封筒のあて名の子どもと家族の状況等について

◆年 齢 (問 2)

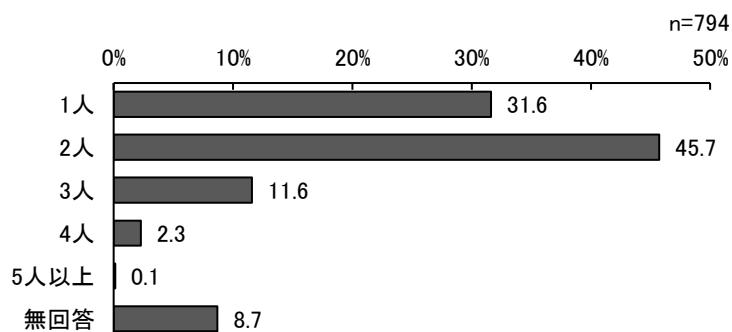
問2 あて名のお子さんの生年月はいつですか (□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。



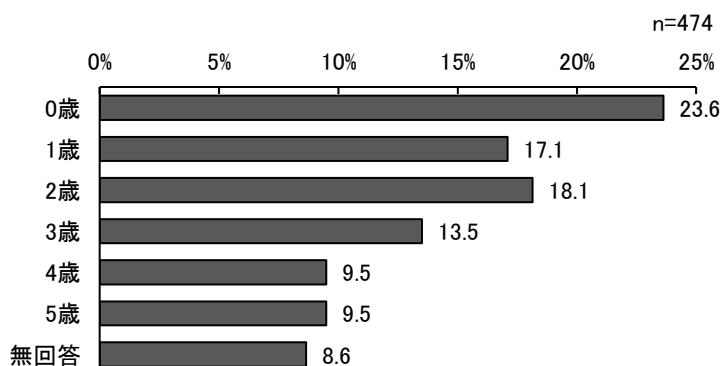
○ 5歳が 19.4%、次いで1歳が 18.0%となっています。

◆きょうだいの数等 (問 3) ・きょうだい数は2人きょうだいが多い

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月もご記入ください。

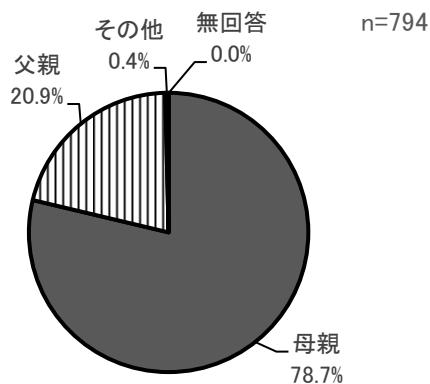


<末子の年齢>○ 0歳が 23.6%、次いで2歳が 18.1%となっています。



◆調査回答者（問4）

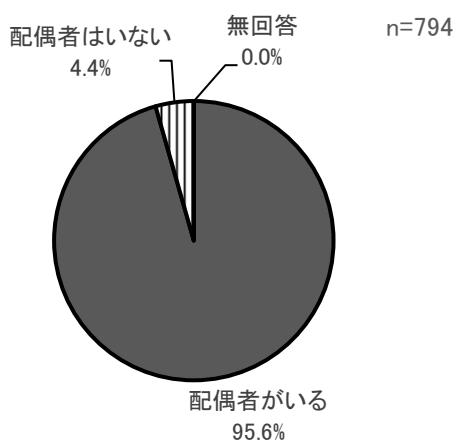
問4 この調査にご回答くださっている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください（○は1つ）。



- 「母親」が78.7%となっています。

◆パートナーの有無（問5）

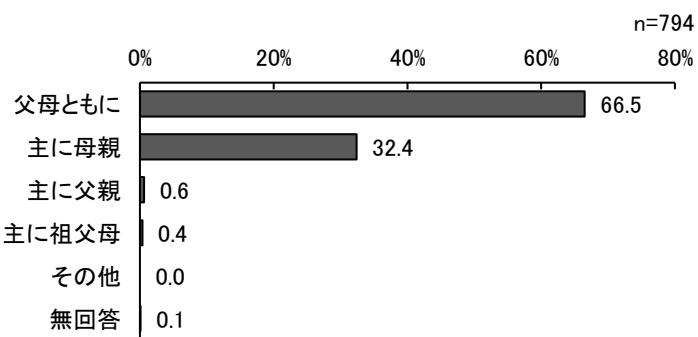
問5 この調査にご回答くださっている方には、配偶者（パートナー）はいらっしゃいますか（○は1つ）。



- 「配偶者がいる」が95.6%となっています。

◆子育てを主にしている人（問6）

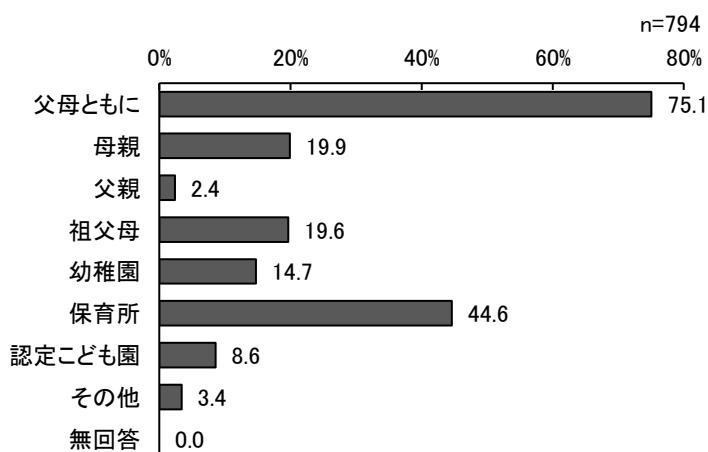
問6 あて名のお子さんの子育て（*教育を含む）を主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。



○「父母ともに」が66.5%、次いで「主に母親」が32.4%となってています。

◆子育てに日常的に関わっている人（施設）（問7）

問7 あて名のお子さんの子育て（*教育を含む）に日常的に関わっている方（施設）はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（あてはまるもの全てに○）。

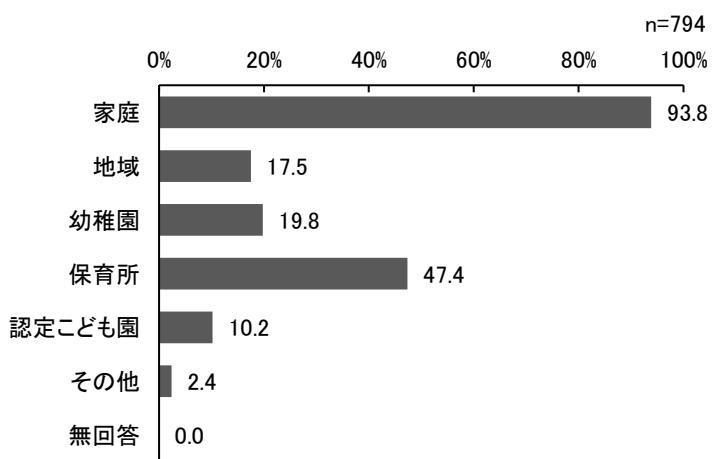


○「父母ともに」が75.1%、次いで「保育所」が44.6%、「母親」19.9%となっています。その他の内容としては、“従兄弟”や“児童発達支援施設”等の意見がありました。

3 子どもの育ちを取り巻く環境について

◆子育てに最も影響する環境（問8）

問8 あて名のお子さんの子育て（*教育を含む）に最も影響すると思う環境をお答えください（あてはまるもの全てに○）。



○「家庭」が93.8%、次いで「保育所」が47.4%、「幼稚園」19.8%、「地域」17.5%となっています。

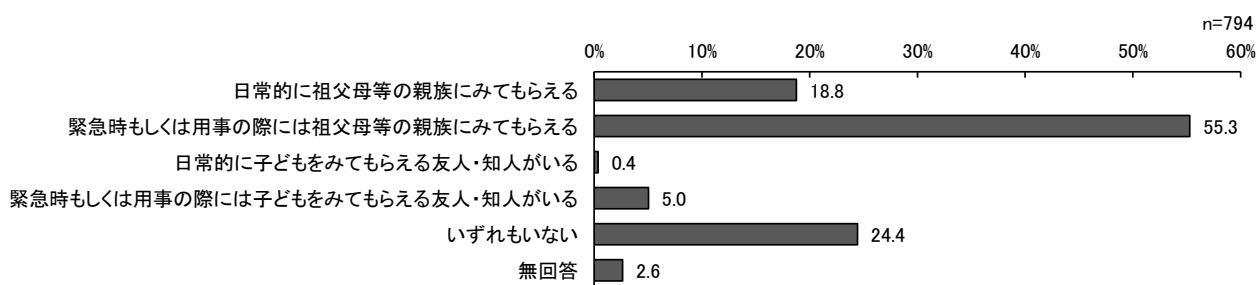
【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

	合計	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体	794	93.8	17.5	19.8	47.4	10.2	2.4	0.0
0~2歳	370	95.1	18.9	11.1	48.9	11.6	1.9	0.0
3~5歳	424	92.7	16.3	27.4	46.0	9.0	2.8	0.0

◆子どもをみてもらえる親族、知人等（問9）

・緊急時や用事の際に祖父母等親族が多い)

問9 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人等はいらっしゃいますか（あてはまるもの全てに○）。



○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 55.3%、次いで「いずれもいない」が 24.4% となっています。

【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

	合計	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全体	794	18.8	55.3	0.4	5.0	24.4	2.6
0～2歳	370	19.2	58.6	0.5	3.8	22.7	2.2
3～5歳	424	18.4	52.4	0.2	6.1	25.9	3.1

○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 0～2歳児では 58.6%、3～5歳児では 52.4% となっています。

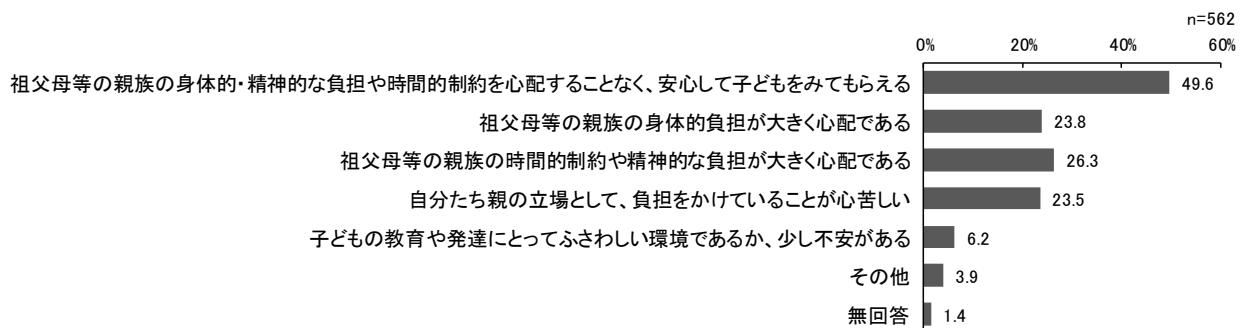
◆みてもらっている状況（問9-1・9-2）

- ・負担や制約を心配することなく安心してみてもらえるが多い

◎問9で「1」～「4」の、祖父母等の親族や友人・知人にみてもらえる方にうかがいます。

- ・「1」または「2」の方

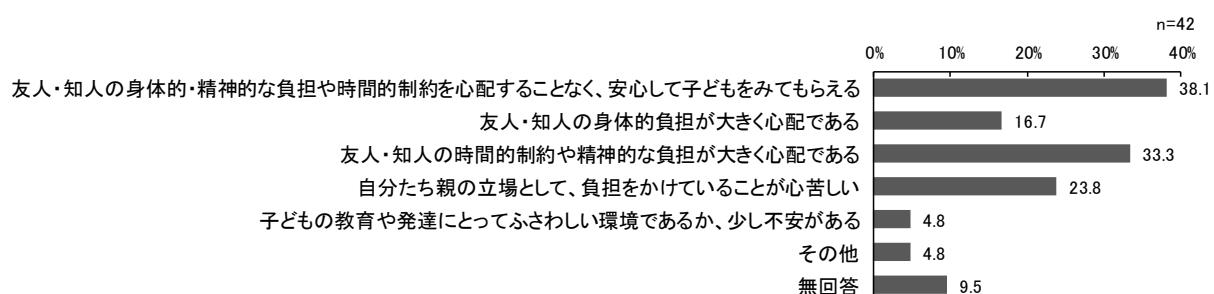
問9-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況について



○「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.6%となっています。

- ・「3.」または「4.」の方

問9-2 友人・知人にみてもらっている状況について



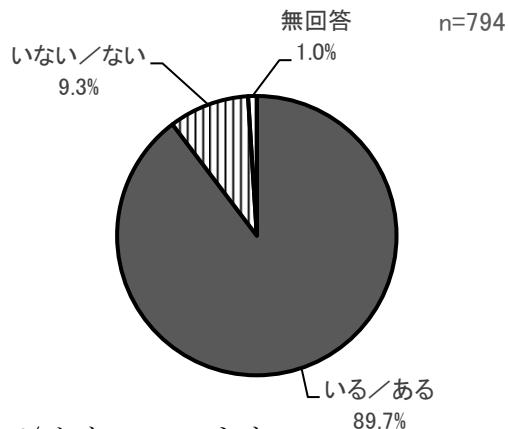
○「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が38.1%となっています。

◆気軽に相談できる先の有無（問10）

- ・「いる／ある」が多い

問10 あて名のお子さんの子育て（*教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所はありますか（○は1つ）。



- 「いる／ある」が89.7%となっています。

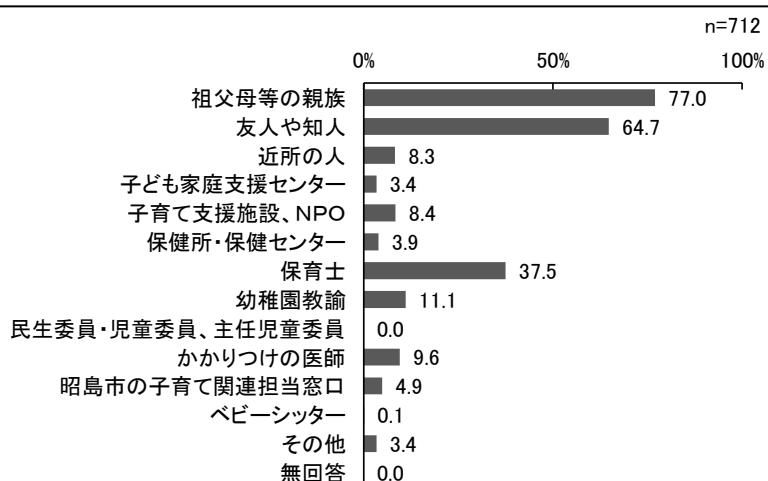
	合計	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	794	89.7	9.3	1.0
0～2歳	370	89.5	9.5	1.1
3～5歳	424	89.9	9.2	0.9

- 「いる／ある」が0～2歳児では89.5%、3～5歳児では89.9%となっています。

◆気軽に相談できる先（問10-1）

- ・「祖父母等の親族」、「友人や知人」が多い

問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（*教育を含む）について、気軽に相談できる方（施設）はどなた・どこですか（あてはまるもの全てに○）。



- 「祖父母等の親族」が77.0%、次いで「友人や知人」が64.7%となっています。

◆あればよいと考える周囲からのサポート（問 11）

問11 子育て（＊教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者等）からどのようなサポートがあれば良いとお考えですか。ご自由にお書きください。

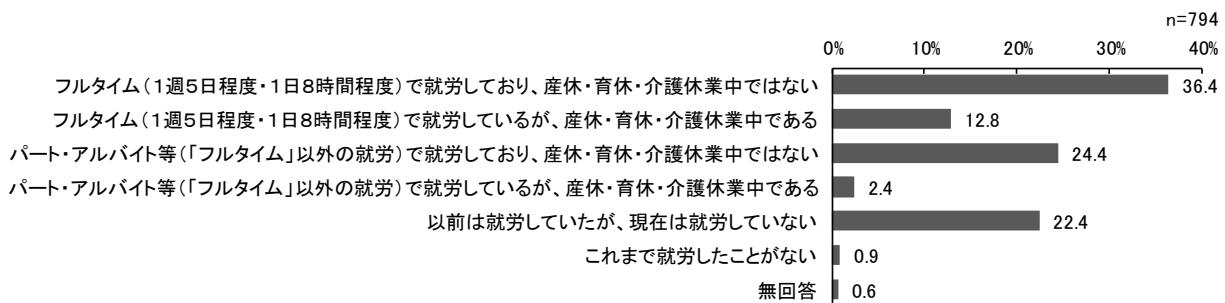
分類（就学前児童保護者用・問 11）回答者数 375 人	集計件数
緊急時・夜間・休日に、短時間でも気軽に利用できるサポート	79
気軽に相談できる相手、話を聞いてもらえる相手	51
子育てや保育園、病院・医療に関する情報や知識を得られる機会	38
経済的な援助	36
ベビーシッター、保育ママ、ファミリーサポート等の充実	31
子どもの病中前後の保育や送迎サービス	29
子育て支援の場、児童センター等の増設・充実・地域子育て支援事業参加の機会	28
子どもの居場所・遊び場の確保・充実	17
保育園の増設、充実、質の向上	15
保護者の体調不良時に利用できる保育や送迎サービス	12
社会や周囲の子育てへの理解	7
土日・夕方以降の窓口開設等、働く親に配慮されたサポート	7
共感・協力しあえる関係	6
手続き関係の負担の軽減	6
療育の充実	5
職員の対応改善・質の向上・守秘義務	4
市の施策について	2
学童クラブの充実	2
安全・安心なまちづくり、公共施設・公共交通の整備	2
子育て支援サービスその他（物品レンタル事業・宅配サービス等）	2
感謝・満足している	1
産後ケアの充実	1
就業支援	1
総計	382

4 あて名の子どもの保護者の就労状況について

◆保護者の現在の就労状況（問12）

問12 保護者の現在の就労状況（＊自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。

（1）「母親」について



○「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.4%、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.4%となっています。

【年齢別】＊「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

	合計	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	794	36.4	12.8	24.4	2.4	22.4	0.9	0.6
0～2歳	370	35.7	20.8	16.8	3.0	22.2	0.8	0.8
3～5歳	424	37.0	5.9	31.1	1.9	22.6	0.9	0.5

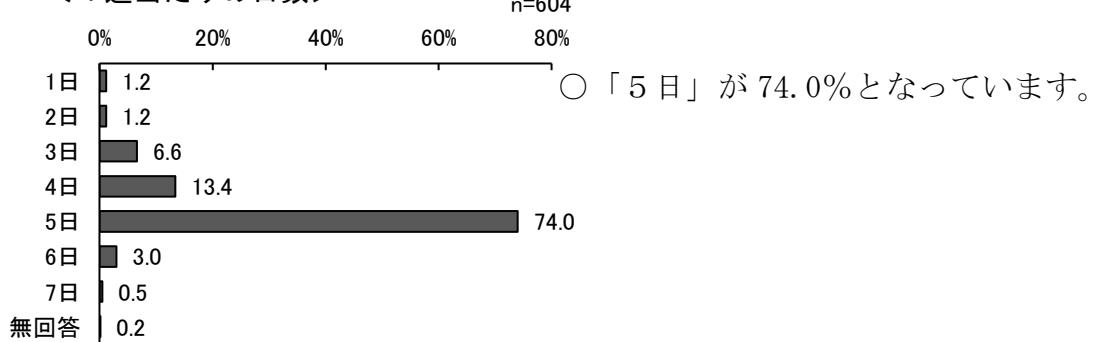
○「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、0～2歳児の母親が3～5歳児の母親を14.3ポイント下回っています。

上の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(*残業時間を含む)」をお答えください。□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)

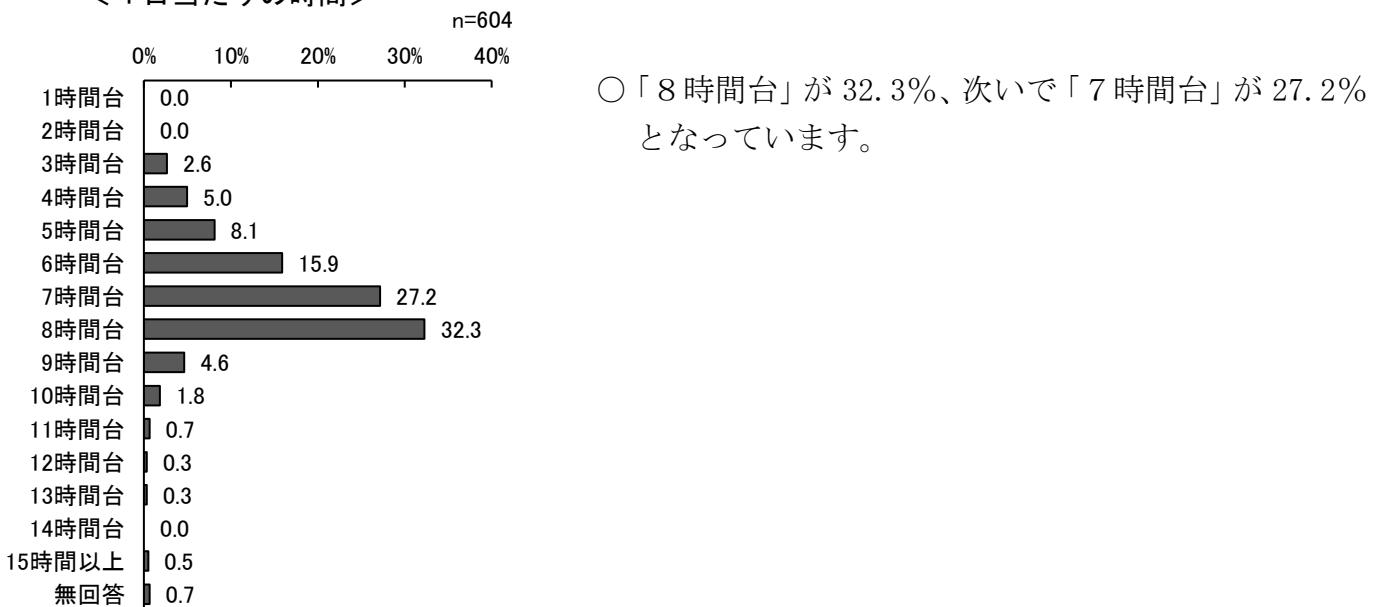
- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<1週当たりの日数>



○「5日」が74.0%となっています。

<1日当たりの時間>

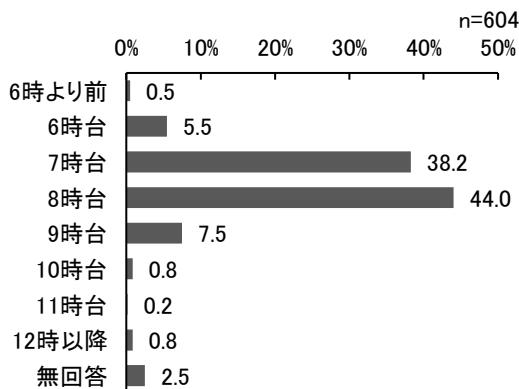


○「8時間台」が32.3%、次いで「7時間台」が27.2%となっています。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。必ず「例：08時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください)。

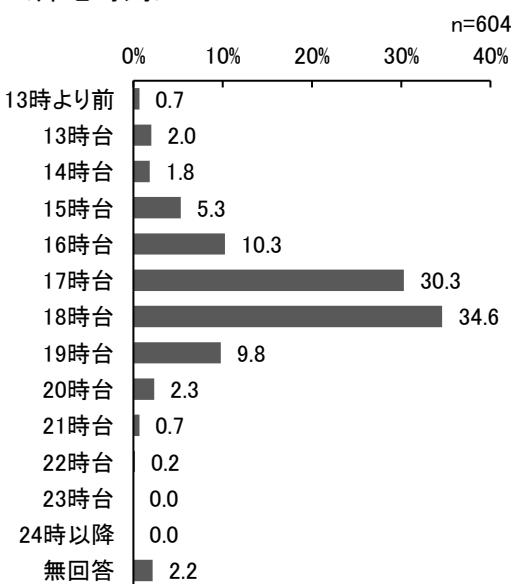
- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

＜家を出る時刻＞



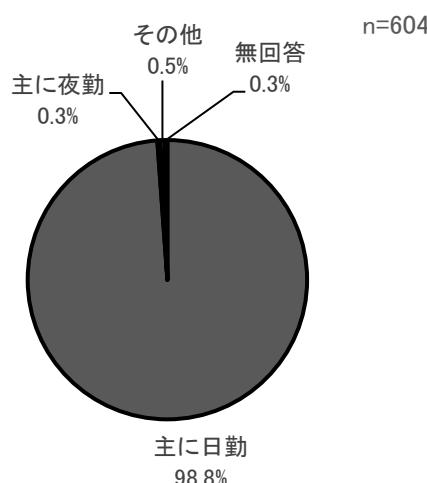
○ 8時台が 44.0%、次いで 7時台が 38.2% となって います。

＜帰宅時刻＞



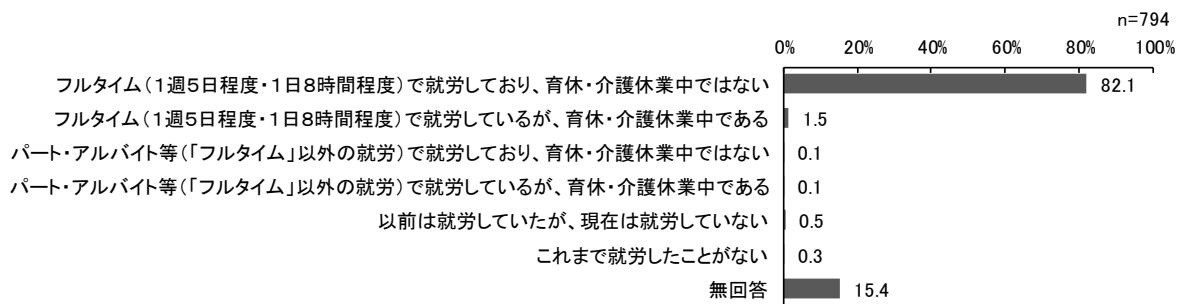
○ 18時台が 34.6%、次いで 17時台が 30.3% となっ ています。

(1) - 3 就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。※勤務形態（シフト）が一定でない場合は、最も多い勤務形態（シフト）についてお答えください。



○ 「主に日勤」が 98.8% となっています。

(2) 「父親」について



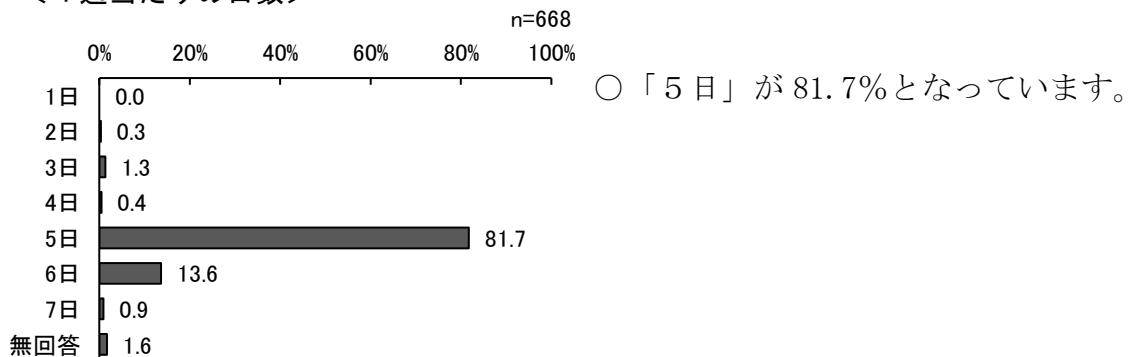
- 「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が82.1%となっています。

(2) で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2) - 1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間（*残業時間を含む）」をお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。）

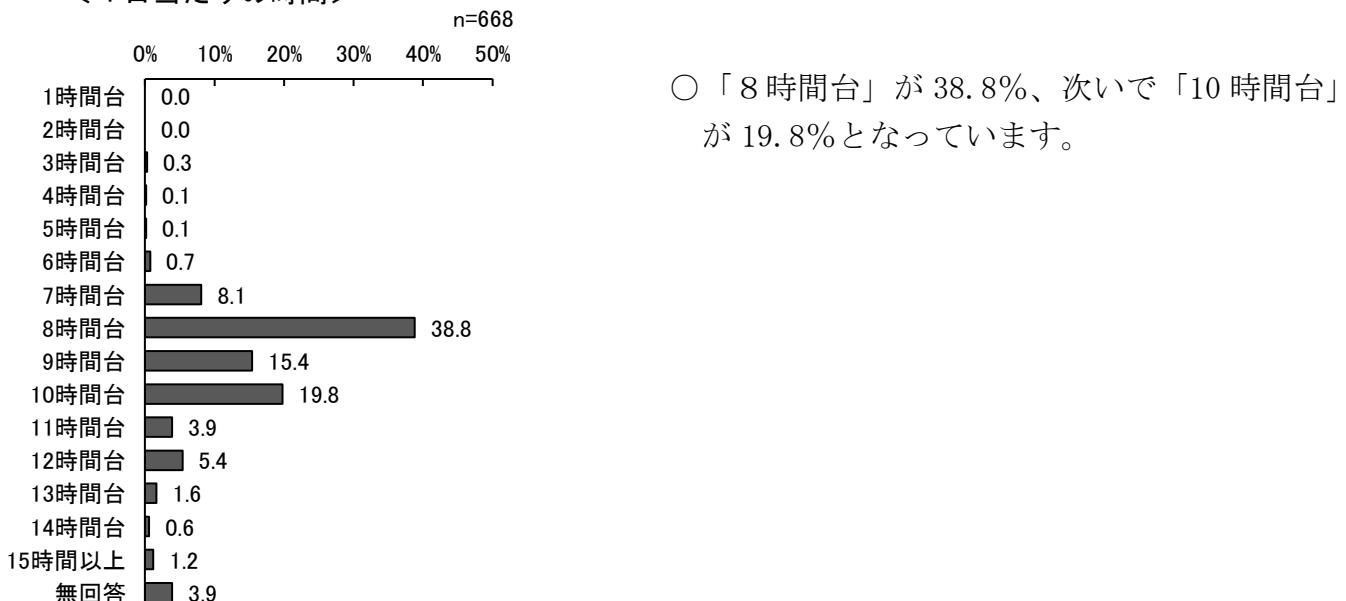
- 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<1週当たりの日数>



- 「5日」が81.7%となっています。

<1日当たりの時間>

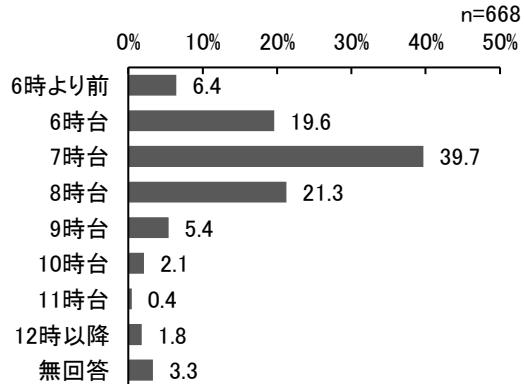


- 「8時間台」が38.8%、次いで「10時間台」が19.8%となっています。

(2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください (□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。必ず「例：08時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください)。

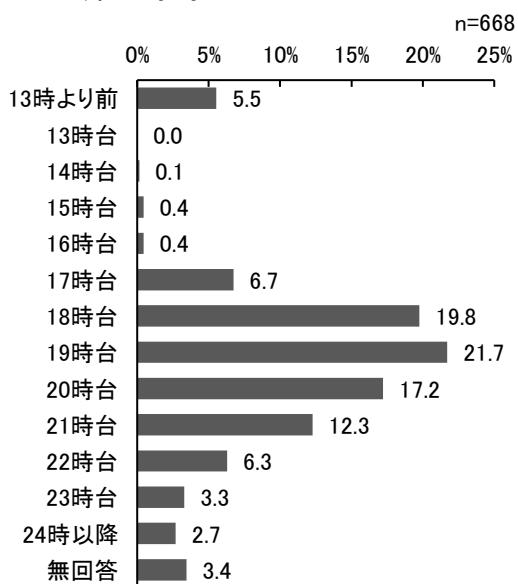
- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

＜家を出る時刻＞



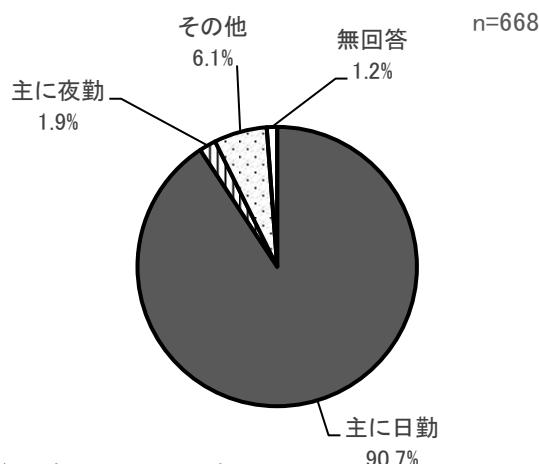
○ 7時台が39.7%、次いで8時台が21.3%、6時台19.6%となっています。

＜帰宅時刻＞



○19時台が21.7%、次いで18時台が19.8%となっています。

(2)-3 就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。※勤務形態（シフト）が一定でない場合は、最も多い勤務形態（シフト）についてお答えください。



- 「主に日勤」が 90.7% となっています。

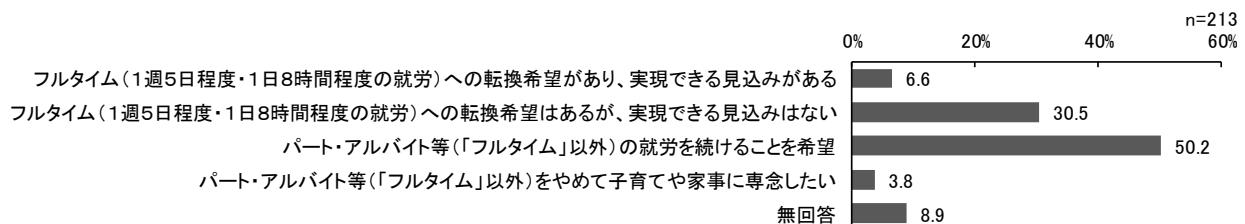
◆フルタイムへの転換希望の有無（問13）

・母親は「パート等の継続を希望」、父親は「フルタイムへの転換を希望」

問13 問12の（1）または（2）で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか（○は1つ）。

（1）母親



- 「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 50.2% となっています。

（2）父親

No.		n	%
1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	50.0
2	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0
3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	0	0.0
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
	無回答	1	50.0
	非該当	792	
	全体	2	100.0

- 「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が2人中1人となっています。

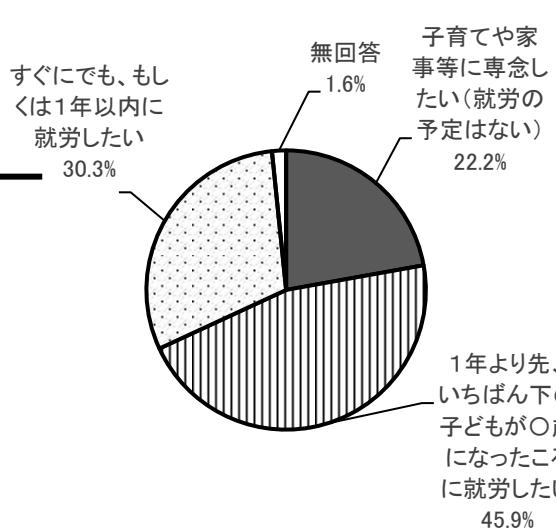
◆就労希望の有無 (問 14)

- ・母親は「1年より先」、父親は「すぐに、または1年以内」に就労したい人が多い

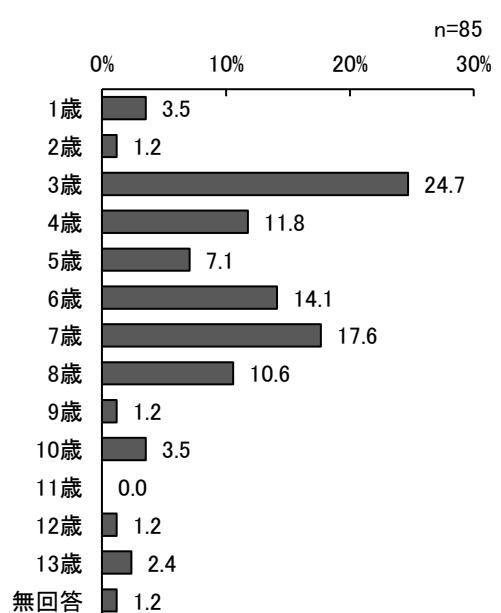
問 14 問 12 の (1) または (2) で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する 内には数字をご記入ください (数字は 1 枠に 1 字)。

(1) 母親

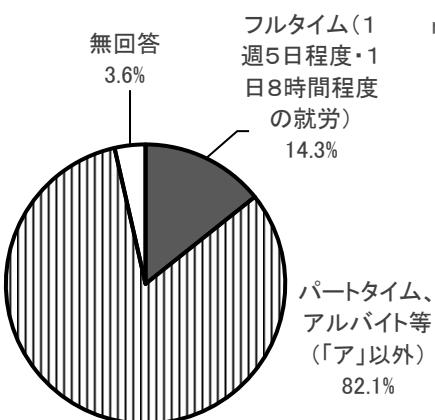


n=185



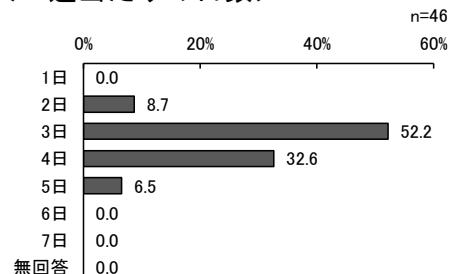
○「1年より先に就労したい」が 45.9%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 30.3% となっています。

【希望する就労形態】

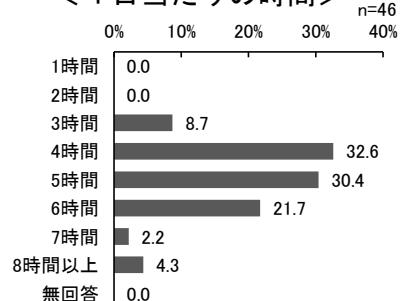


n=56

<1週当たりの日数>



<1日当たりの時間>



(2) 父親

No.		n	%
1	子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)	3	50.0
2	1年より先、いちばん下の子どもが○歳になったころに就労したい	0	0.0
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	50.0
	無回答	0	0.0
	非該当	788	
	全体	6	100.0

○ 「「子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)」と「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 6 人中 3 人となっています。

→【希望する就労形態】

No.		n	%
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	66.7
2	パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	1	33.3
	無回答	0	0.0
	非該当	791	
	全体	3	100.0

○ 「フルタイム (1週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)」が 3 人中 2 人、「パートタイム、アルバイト等」が 3 人中 1 人となっています。

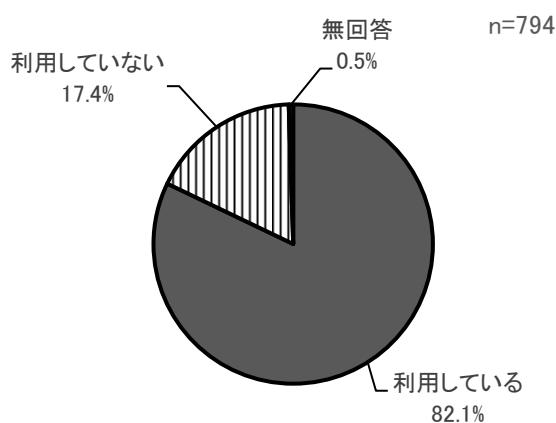
5 あて名の子どもの平日の定期的な幼稚園・保育所等の利用状況について

※ここでいう「定期的な幼稚園・保育所等」とは、月単位で定期的に利用している事業を指すことをとします。具体的には、問15-1に示した事業が含まれます。

◆ 「定期的な教育・保育事業」の現在の利用状況（問15）

- ・「利用している」が多い

問15 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所等を定期的に利用されていますか（○は1つ）。



○「利用している」が82.1%となっています。

【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

	合計	利用している	利用していない	無回答
全体	794	82.1	17.4	0.5
0～2歳	370	62.7	36.5	0.8
3～5歳	424	99.1	0.7	0.2

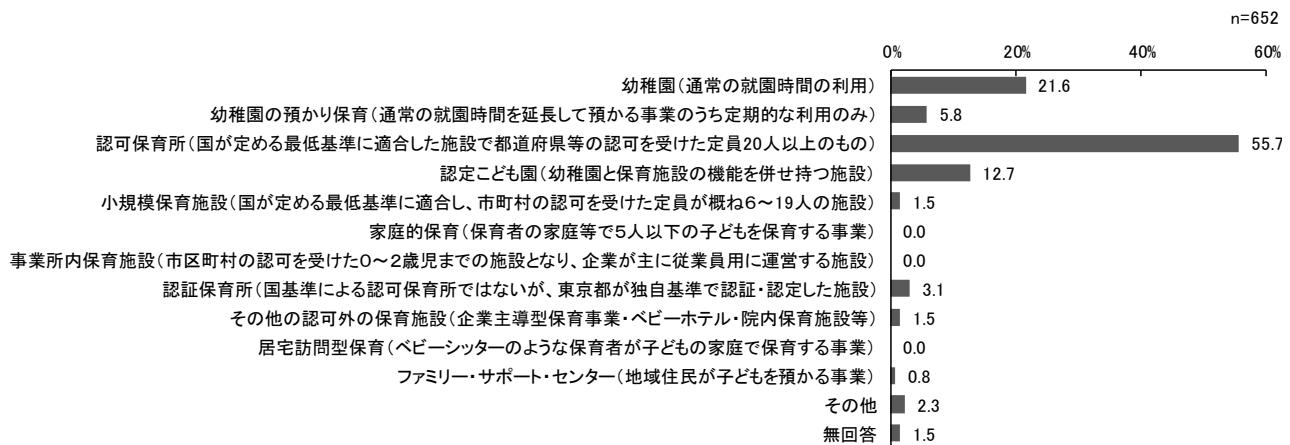
○「利用している」が0～2歳児では62.7%、3～5歳児では99.1%となっています。

◆利用している教育・保育事業（問15-1）

・認可保育所、幼稚園が多い

◎問15-1～問15-4は、問15で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください（あてはまるもの全てに○）。



○「認可保育所」が55.7%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が21.6%となっています。その他の内容としては、“児童発達支援”や“未就園児サークル”等の意見がありました。

【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

	合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	652	21.6	5.8	55.7	12.7	1.5	0.0	0.0	3.1	1.5	0.0	0.8	2.3	1.5
0～2歳	232	4.7	0.9	63.4	14.7	4.3	0.0	0.0	4.3	2.6	0.0	0.9	3.4	2.6
3～5歳	420	31.0	8.6	51.4	11.7	0.0	0.0	0.0	2.4	1.0	0.0	0.7	1.7	1.0

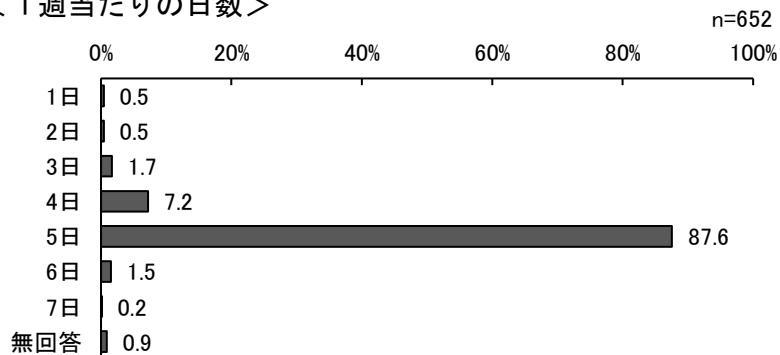
○0～2歳児では「認可保育所」が63.4%、3～5歳児では「認可保育所」が51.4%となっています。

◆平日の教育・保育事業の利用量（問 15-2）

問 15-2 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所等の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。時間は、必ず「例）09時～18時」のように24時間制でご記入ください。

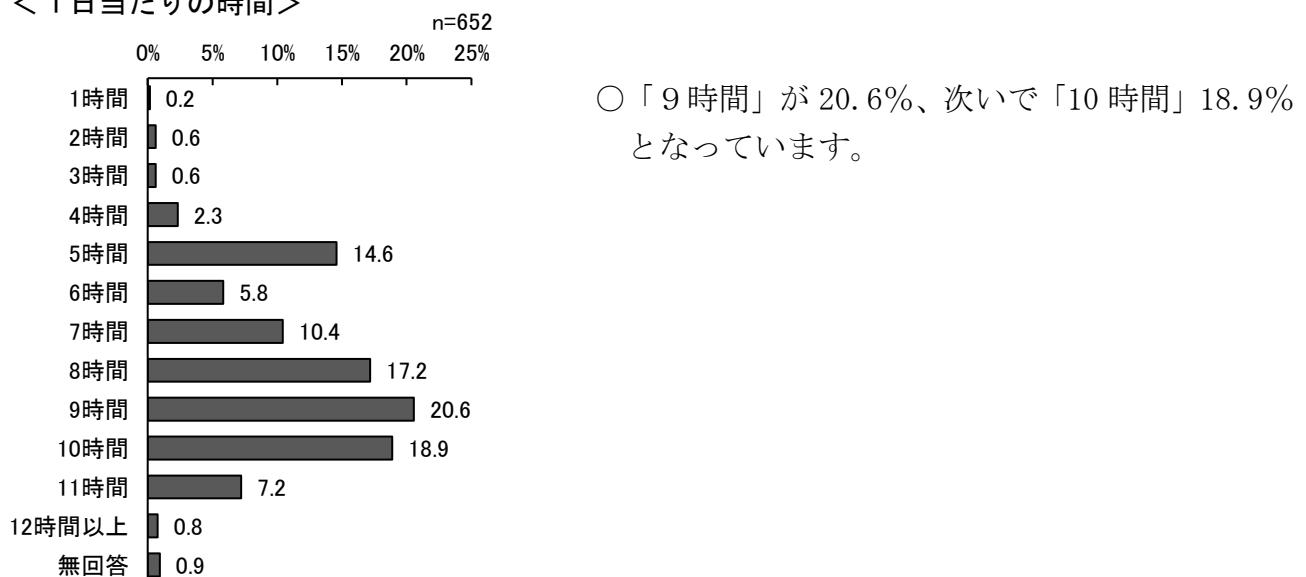
（1）現在

＜1週当たりの日数＞

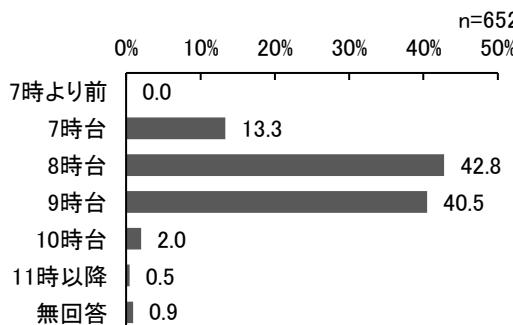


○「5日」が87.6%となっています。

＜1日当たりの時間＞

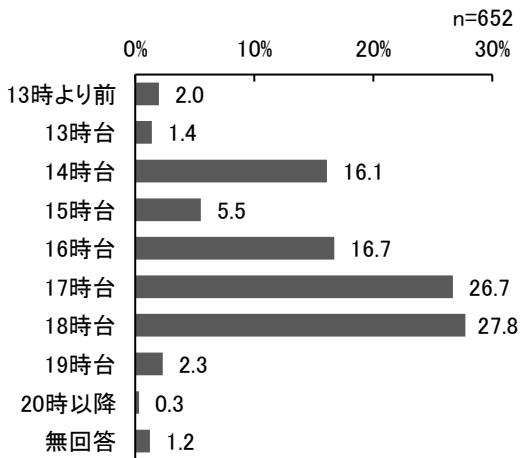


＜開始時刻＞



○「8時台」が42.8%、次いで「9時台」40.5%となっています。

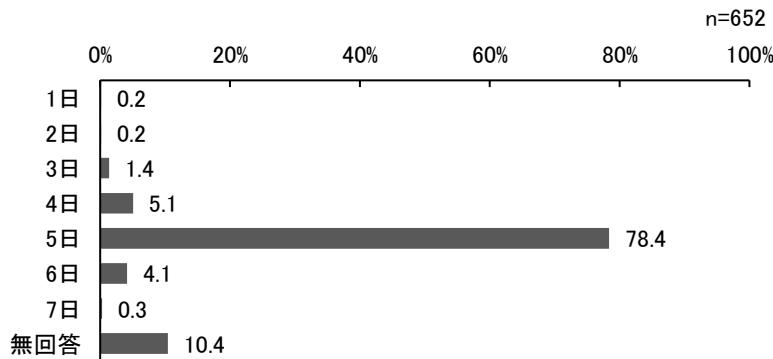
＜終了時刻＞



○「18時台」が27.8%、次いで「17時台」が26.7%、「16時台」16.7%となっています。

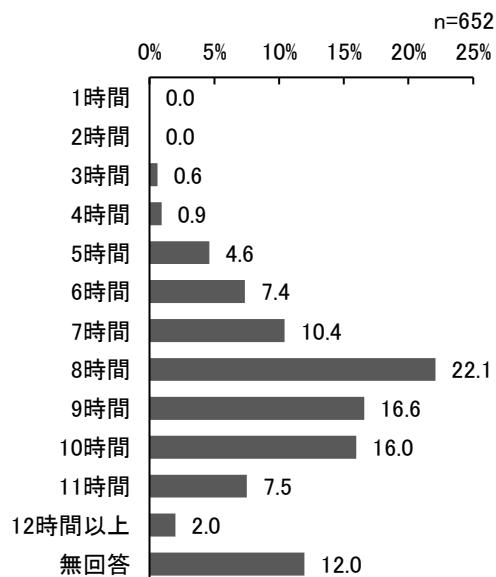
(2) 希望

＜1週当たりの日数＞



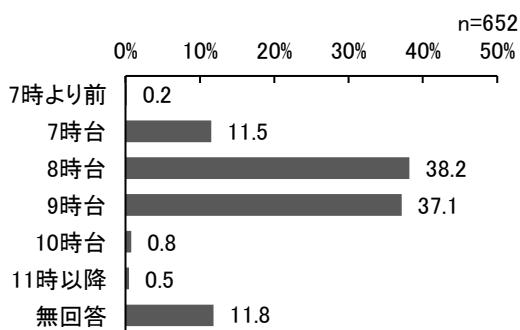
○「5日」が78.4%、次いで「無回答」が10.4%となっています。

＜1日当たりの時間＞



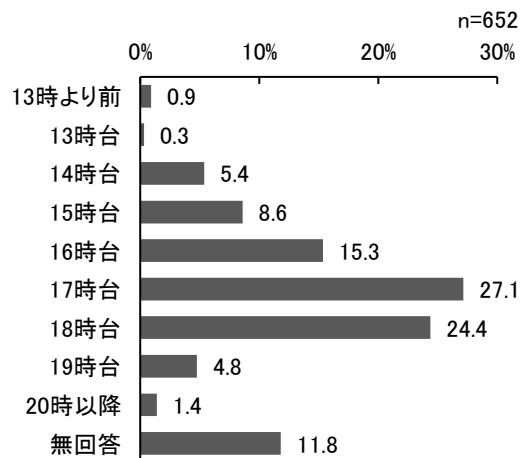
○「8時間」が22.1%、次いで「9時間」が16.6%、「10時間」16.0%となっています。

＜開始時刻＞



○「8時台」が38.2%、次いで「9時台」が37.1%、「無回答」11.8%となっています。

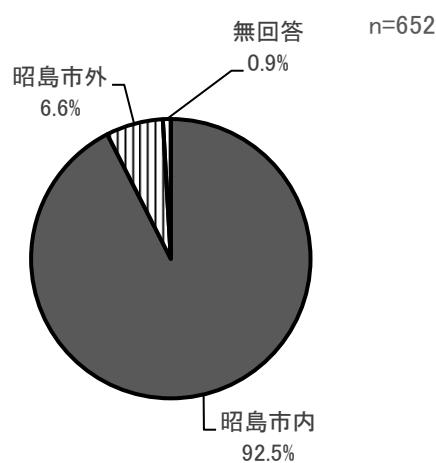
＜終了時刻＞



○「17時台」が27.1%、次いで「18時台」が24.4%、「16時台」15.3%となっています。

◆利用している教育・保育事業の実施場所（問15-3） ・市内での利用が多い

問15-3 現在、利用している幼稚園・保育所等の実施場所についてうかがいます（○は1つ）。

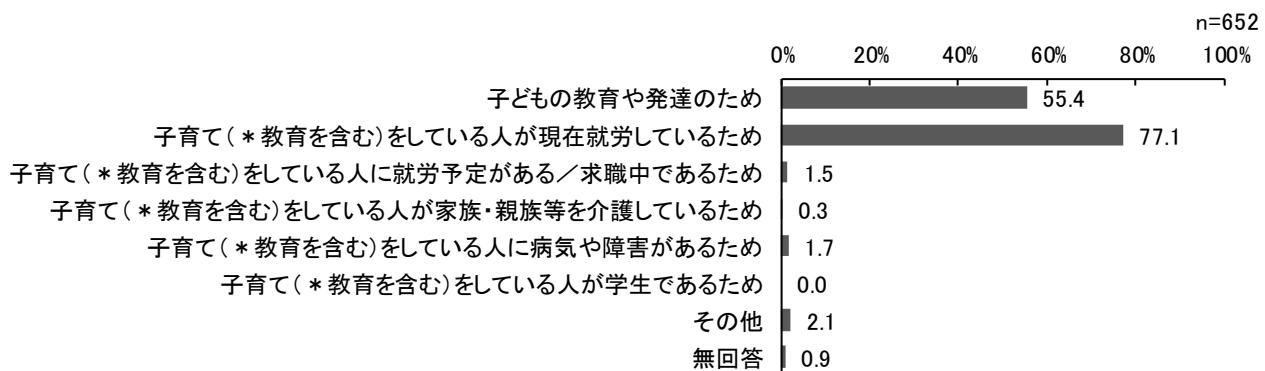


○「昭島市内」が92.5%となっています。

◆教育・保育事業利用の理由（問 15-4）

- ・「保護者等の就労」、「子どもの教育、発達」が多い

問 15-4 平日に定期的に幼稚園・保育所等の事業を利用されている主な理由は次のどれですか（あてはまるもの全てに○）。



- 「子育て（＊教育を含む）をしている人が現在就労している」が 77.1%、次いで「子どもの教育や発達のため」が 55.4% となっています。その他の内容としては、“父子家庭のため”や“下の子もいて大変なため”等の意見がありました。

【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

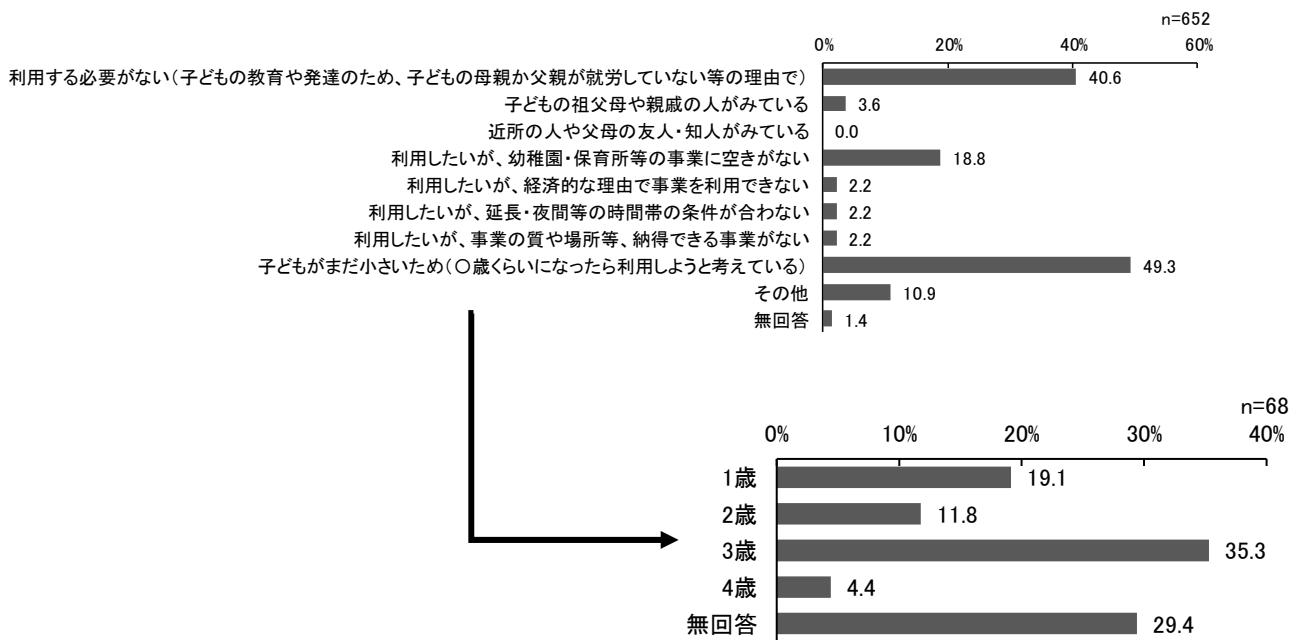
	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(*教育を含む)をしている人が現在就労しているため	子育て(*教育を含む)をしている人に就労予定がある／求職中であるため	子育て(*教育を含む)をしている人が家族・親族等を介護しているため	子育て(*教育を含む)をしている人に病気や障害があるため	子育て(*教育を含む)をしている人が学生であるため	その他	無回答
全体	652	55.4	77.1	1.5	0.3	1.7	0.0	2.1	0.9
0～2歳	232	45.3	88.8	0.9	0.4	2.2	0.0	0.9	1.3
3～5歳	420	61.0	70.7	1.9	0.2	1.4	0.0	2.9	0.7

- 0～2歳児では「子育て（＊教育を含む）をしている人が現在就労している」が 88.8%、3～5歳児では「子育て（＊教育を含む）をしている人が現在就労している」が 70.7% となっています。

◆教育・保育事業を利用していない理由（問15-5）

- ・「利用する必要がない」、「子どもがまだ小さいため」が多い

問15-5 問15で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に事業を利用していない理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）。



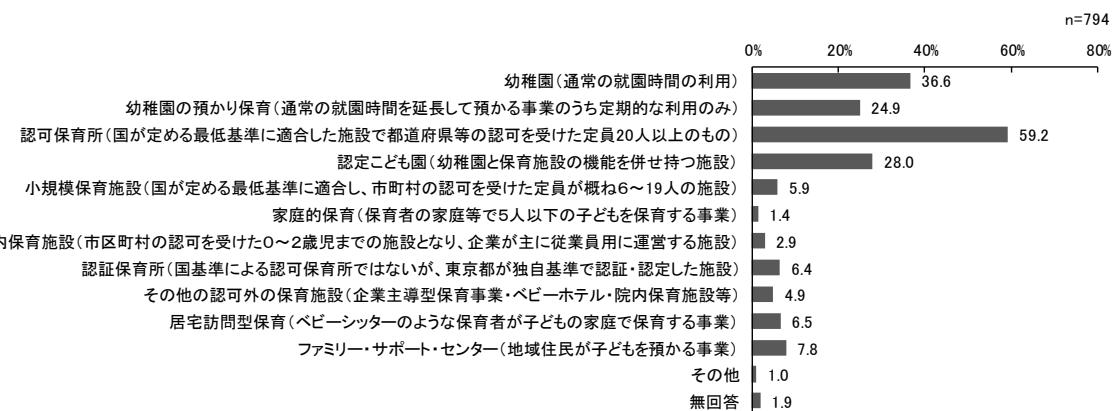
○「子どもがまだ小さいため」が 49.3%、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等の理由で）」が 40.6%となっています。その他の内容としては“次年度より入園予定だから”や“育休中だから”等の意見がありました。

○子どもが「3歳」くらいになつたら利用しようという考えが 35.3%となっています。

◆定期的に利用したい教育・保育事業（問16）

・認可保育所、幼稚園が多い

問16 全ての方にうかがいます。現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが平日に定期的に利用したいと考える幼稚園・保育所等の事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。また、利用する事業によっては、世帯収入に応じた利用料が設定されています（あてはまるもの全てに○）。



- 「認可保育所」が 59.2%、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 36.6%となっています。

【年齢別】*「合計」欄…人数（単位：人）、「合計」以外…構成比（単位：%）

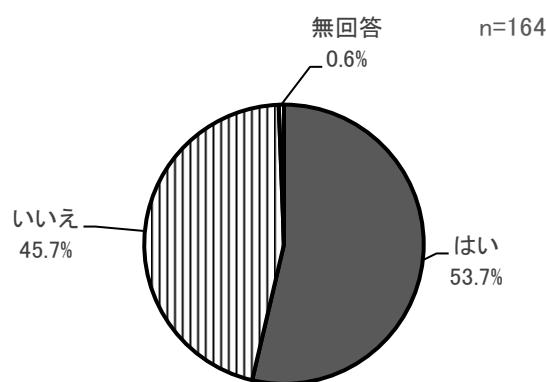
	合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	794	36.6	24.9	59.2	28.0	5.9	1.4	2.9	6.4	4.9	6.5	7.8	1.0	1.9
0~2歳	370	33.0	23.2	65.4	37.3	10.0	1.9	4.3	9.7	7.0	7.8	7.3	1.4	1.6
3~5歳	424	39.9	26.4	53.8	19.8	2.4	0.9	1.7	3.5	3.1	5.4	8.3	0.7	2.1

- 「認可保育所」と「幼稚園」の差は、0~2歳児では 32.4%ですが、3~5歳児では 13.9%となっています。

◆幼稚園利用の強い希望の有無（問16-1）

・幼稚園利用の希望が多い

問16-1 問16で「1 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2 幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「3」～「12」のいずれかにも○を付けた方にうかがいます。⇒それ以外の方は問16-2へ
特に幼稚園（* 幼稚園の「預かり保育」をあわせて利用する場合を含みます）の利用を強く希望されますか（○は1つ）。

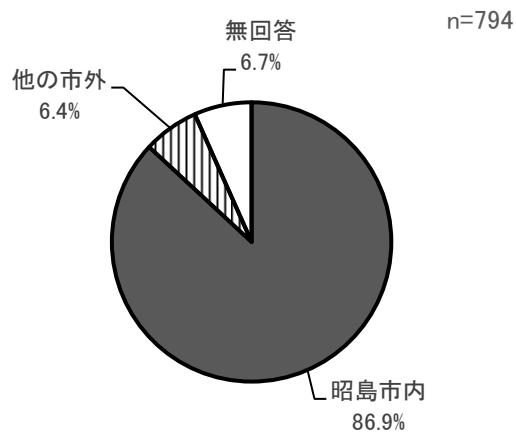


○「はい」が53.7%となっています。

◆利用したい教育・保育事業の場所（問16-2）

・市内での利用希望が多い

問16-2 幼稚園・保育所等の設置場所についてうかがいます（○は1つ）。



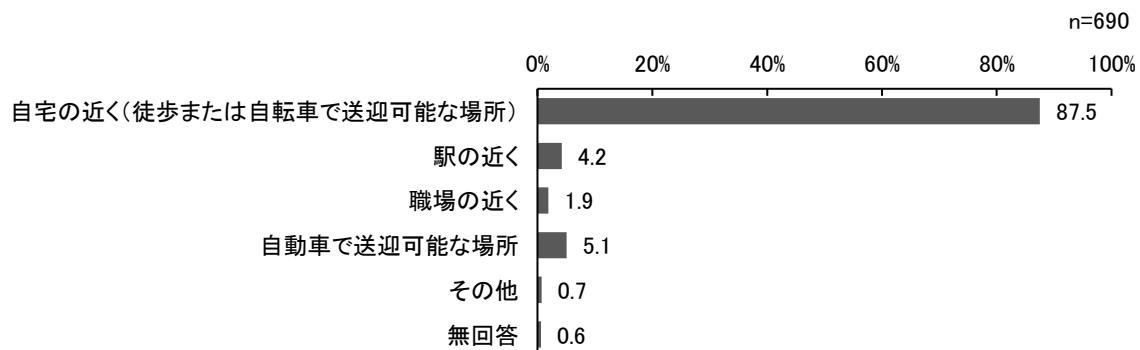
○「昭島市内」が86.9%となっています。

◆利用したい教育・保育事業の市内での場所（問16-3）

- ・自宅の近く（送迎可能な場所）での利用を望む声が多い

問16-3 問16-2で「1 昭島市内」と答えた方にうかがいます。

幼稚園・保育所等の設置場所について、最も望ましいのは次のどれですか（○は1つ）。



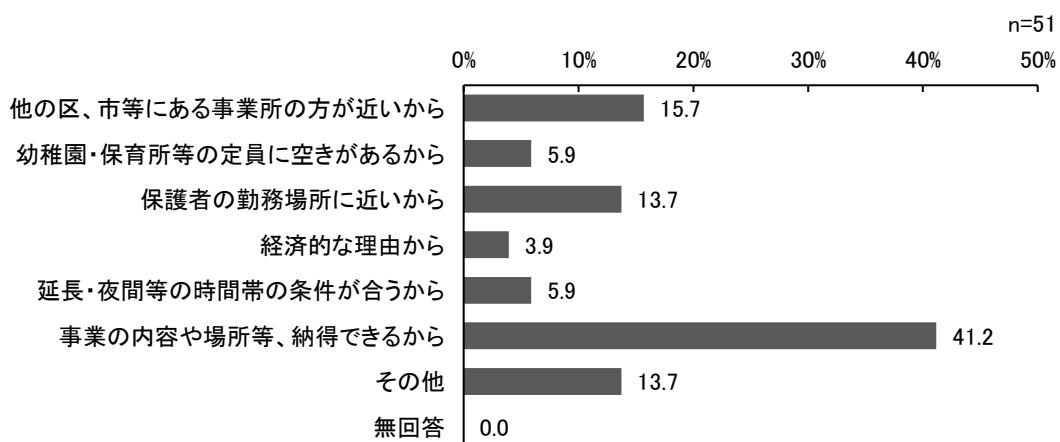
- 「自宅の近く（徒歩または自転車で送迎可能な場所）」が87.5%となっています。

◆他の市区町村事業所を利用したい理由（問16-4）

- ・「事業の内容や場所等、納得できるから」が多い

問16-4 問16-2で「2 昭島市外」と答えた方にうかがいます。

他の市区町村を利用したい理由は何ですか（○は1つ）。



- 「事業の内容や場所等、納得できるから」が41.2%、次いで「他の区、市等にある事業所の方が近いから」が15.7%、「保護者の勤務場所に近いから」と「その他」が13.7%となっています。その他の内容としては“カリキュラムの内容”や“転居の予定がある”等の意見がありました。

6 土曜・日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」教育・保育事業の利用希望について

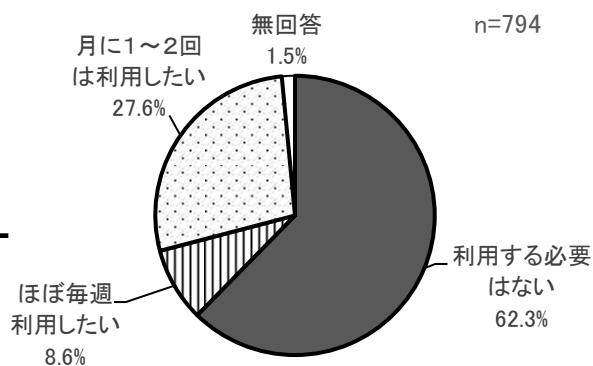
◆土・日・祝日の教育・保育事業の利用希望の有無（問 17）

・利用ニーズは土曜日で36.2%、日曜・祝日で19.5%

※定期的な利用には、親族・知人による預かり等は含みません。

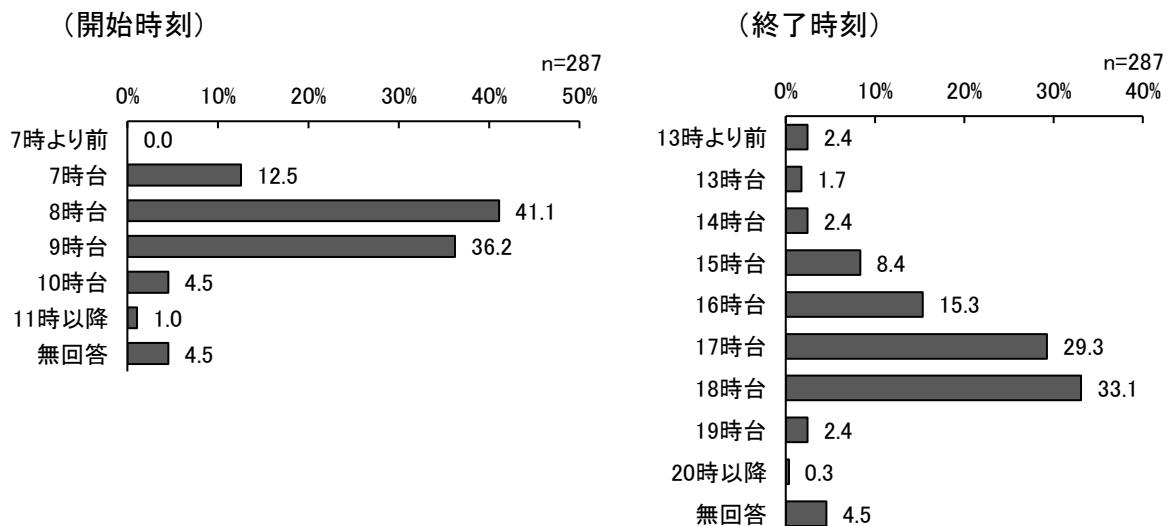
問 17 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園・保育所等の利用希望はありますか（*一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、
「例）09時～18時」のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日



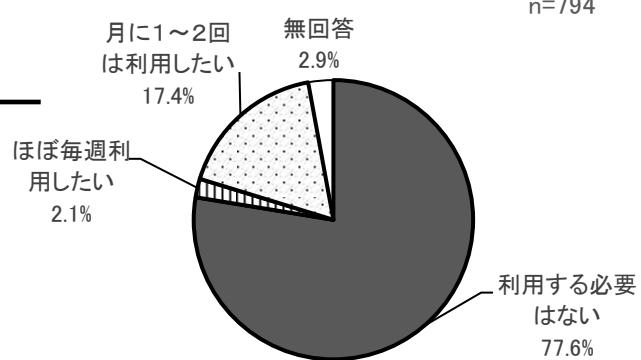
○「利用する必要はない」が 62.3%、次いで「月に1～2回は利用したい」27.6%となっています。

→ <利用したい時間帯>



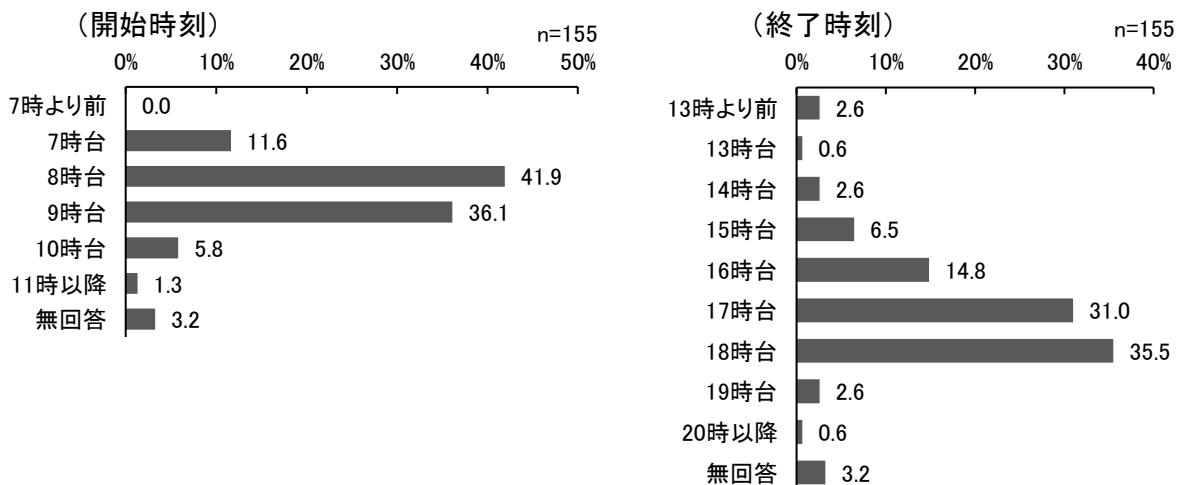
○開始時刻では、「8時台」が41.1%、終了時刻については、「18時台」が33.1%となっています。

(2) 日曜日・祝日



○「利用する必要はない」が 77.6%、次いで「月に 1～2 回は利用したい」17.4% となっています。

→ <利用したい時間帯>

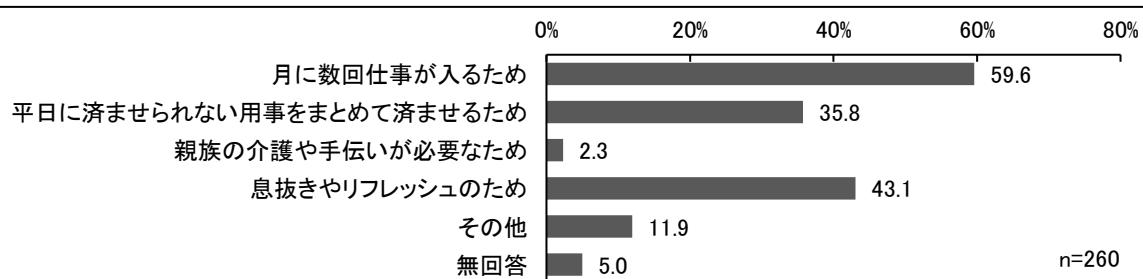


○開始時刻では、「8 時台」が 41.9%、次いで「9 時台」が 36.1%、終了時刻については、「18 時台」が 35.5% となっています。

◆毎週でなくたまに利用したい理由 (問 17-1)

- ・「月に数回仕事が入るため」が多い

問 17-1 問 17 の (1) または (2) で「3 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか (あてはまるもの全てに○)。



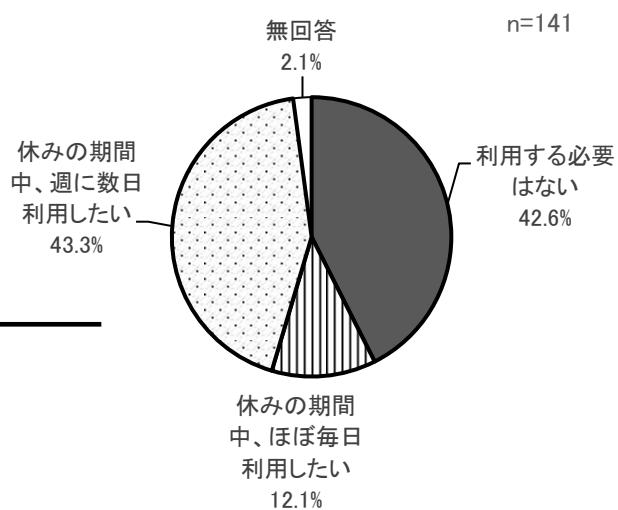
○「月に数回仕事が入るため」が 59.6%、次いで「息抜きやリフレッシュのため」が 43.1%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 35.8%、となっています。

その他の内容としては“親自身の体調不良や通院のため”や“他の兄弟の行事や付き添いのため”等の意見がありました。

◆長期休暇期間中の幼稚園・保育所等の利用希望の有無（問18）

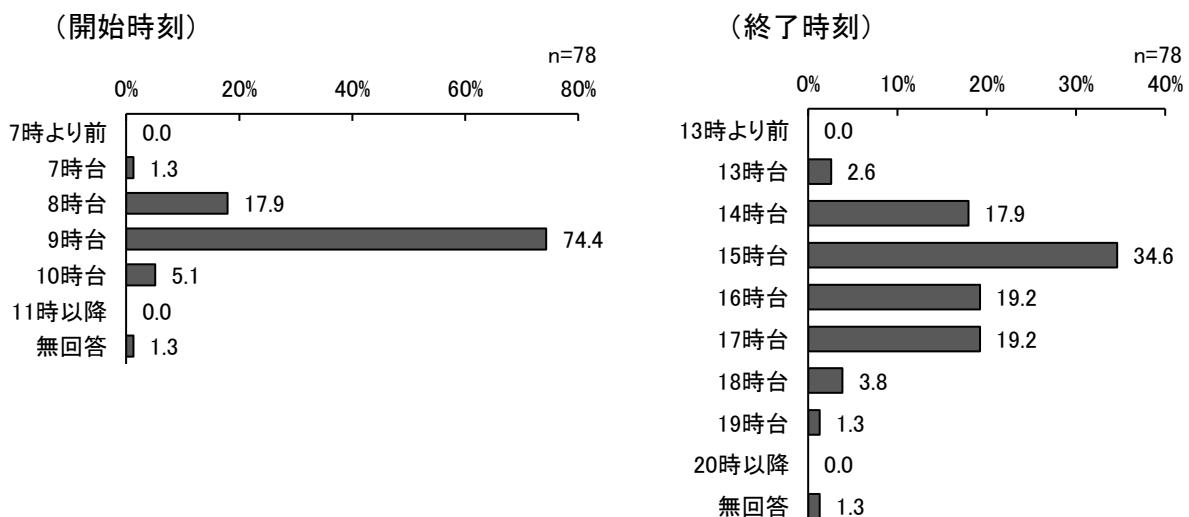
- 「週に数日利用したい」が多い

問18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の幼稚園・保育所等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例) 09時～18時」のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。



○「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.3%となっています。

→ <利用したい時間帯>

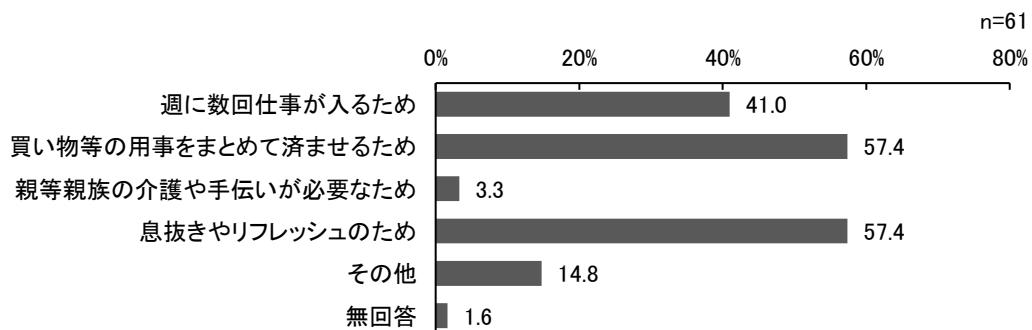


○開始時刻では、「9時台」が74.4%、終了時刻については、「15時台」が34.6%となっています。

◆毎日でなくたまに利用したい理由（問18-1）

- ・「用事をまとめて済ませる」「息抜きやリフレッシュ」が多い

問18-1 問18で「3週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）。



○「買い物等の用事をまとめて済ませるため」と「息抜きやリフレッシュのため」が 57.4% となっています。その他の内容としては“仕事の都合”や“子供の健全な発育に必要”等の意見がありました。

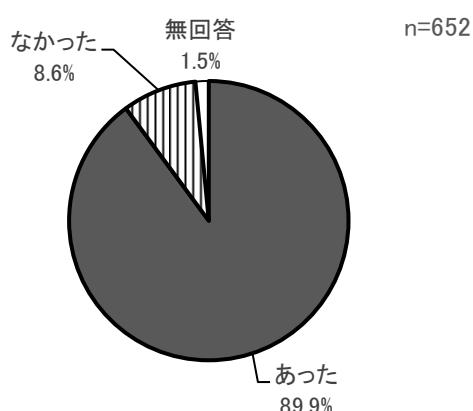
7 あて名の子どもの病気等の際の対応について（平日の幼稚園・保育所等の利用者のみ）

◆子どもの病気やケガで通常事業を利用できなかつた経験（問19）

- ・「あった」が多い

問19 平日、定期的に幼稚園・保育所等を利用していると答えた保護者の方（問15で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問20にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育所等を利用できなかつたことはありましたか（○は1つ）。

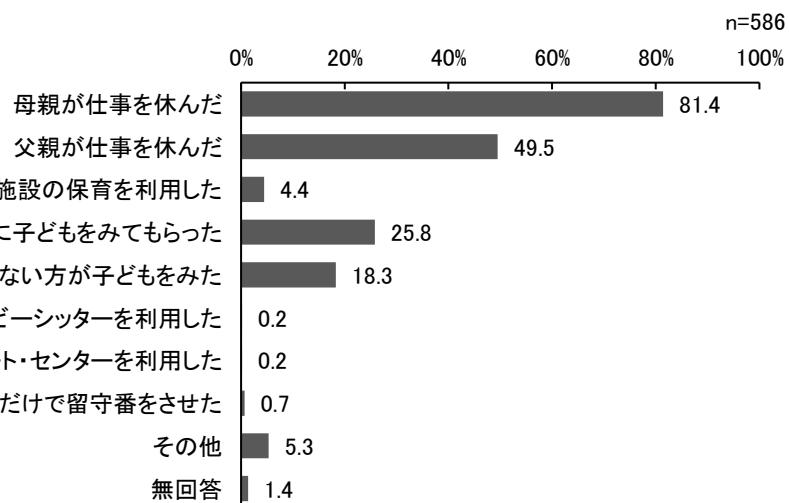


○「あった」が 89.9% となっています。

◆病気やケガの場合に行った対処方法（問19-1）

- ・「母親が仕事を休んだ」が多い

問19-1 お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園・保育所等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号全てに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（*半日程度の対応の場合も「1日」とカウントしてください。数字は1枠に1字）。



- 「母親が仕事を休んだ」が81.4%、次いで「父親が仕事を休んだ」が49.5%となっています。その他の内容としては、“夫婦協力して在宅ワークで対応”や“共に育休”等の意見がありました。

【各対処法対処日数】

ア. 母親が仕事を休んだ

No.		n	%
1	1日	11	2.3
2	2日	20	4.2
3	3日	25	5.2
4	4日	16	3.4
5	5日	43	9.0
6	6日	7	1.5
7	7日	12	2.5
8	8日	16	3.4
9	9日	4	0.8
10	10日	101	21.2
11	11～30日	106	22.2
12	31～60日	11	2.3
13	61日以上	1	0.2
	無回答	104	21.8
	非該当	317	
	全体	477	100.0

イ. 父親が仕事を休んだ

No.		n	%
1	1日	29	10.0
2	2日	31	10.7
3	3日	33	11.4
4	4日	9	3.1
5	5日	66	22.8
6	6日	6	2.1
7	7日	4	1.4
8	8日	5	1.7
9	9日	1	0.3
10	10日	28	9.7
11	11～30日	16	5.5
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	62	21.4
	非該当	504	
	全体	290	100.0

ウ. 病児・病後児保育を利用

No.		n	%
1	1日	5	19.2
2	2日	2	7.7
3	3日	5	19.2
4	4日	1	3.8
5	5日	1	3.8
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	1	3.8
11	11～30日	2	7.7
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	9	34.6
	非該当	768	
	全体	26	100.0

工. 親族・知人にみてもらった

No.		n	%
1	1日	21	13.9
2	2日	12	7.9
3	3日	18	11.9
4	4日	4	2.6
5	5日	23	15.2
6	6日	1	0.7
7	7日	4	2.6
8	8日	2	1.3
9	9日	1	0.7
10	10日	22	14.6
11	11～30日	14	9.3
12	31～60日	1	0.7
13	61日以上	0	0.0
	無回答	28	18.5
	非該当	643	
	全体	151	100.0

才. 父親または母親がみた

No.		n	%
1	1日	2	1.9
2	2日	5	4.7
3	3日	8	7.5
4	4日	2	1.9
5	5日	12	11.2
6	6日	2	1.9
7	7日	6	5.6
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	19	17.8
11	11～30日	23	21.5
12	31～60日	5	4.7
13	61日以上	0	0.0
	無回答	23	21.5
	非該当	687	
	全体	107	100.0

力. ベビーシッターを利用

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	0	0.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	0	0.0
11	11～30日	0	0.0
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	1	100.0
	非該当	793	
	全体	1	100.0

キ. ファミリー・サポート・センターを利用

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	0	0.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	0	0.0
11	11～30日	0	0.0
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	1	100.0
	非該当	793	
	全体	1	100.0

ク. 仕方なく子どもだけで留守番

No.		n	%
1	1日	1	25.0
2	2日	0	0.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	0	0.0
11	11～30日	0	0.0
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	3	75.0
	非該当	790	
	全体	4	100.0

ケ. その他

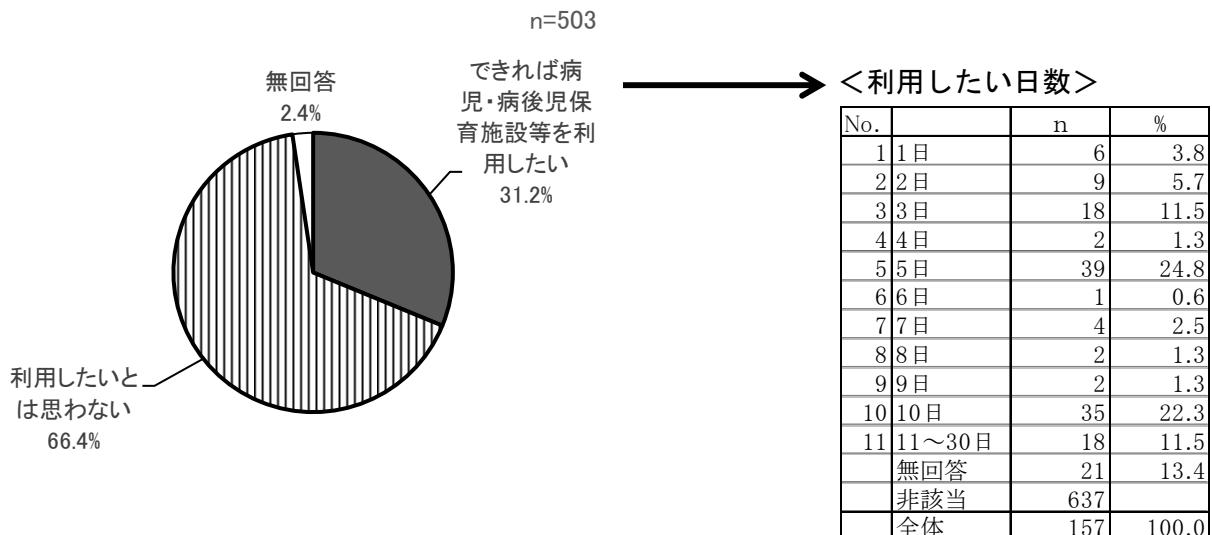
No.		n	%
1	1日	1	3.2
2	2日	1	3.2
3	3日	3	9.7
4	4日	0	0.0
5	5日	4	12.9
6	6日	0	0.0
7	7日	1	3.2
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	7	22.6
11	11～30日	4	12.9
12	31～60日	0	0.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	10	32.3
	非該当	763	
	全体	31	100.0

◆病児・病後児保育施設等の利用意向の有無（問19-2）

- ・「利用したいとは思わない」が多い

問19-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問19-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。なお、病児・病後児保育施設の利用には日額2,000円の利用料（*食事・おやつ代は別途必要）がかかり、利用前に医師への受診が必要になります。

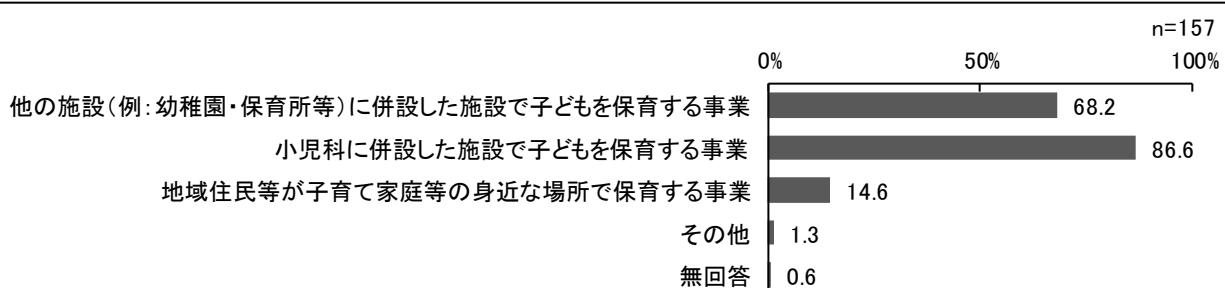


- 「利用したいとは思わない」が66.4%となっています。

◆望ましい病児・病後児保育の事業形態（問19-3）

- ・「小児科に併設した施設での保育」が多い

問19-3 問19-2で「1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか（あてはまるもの全てに○）。

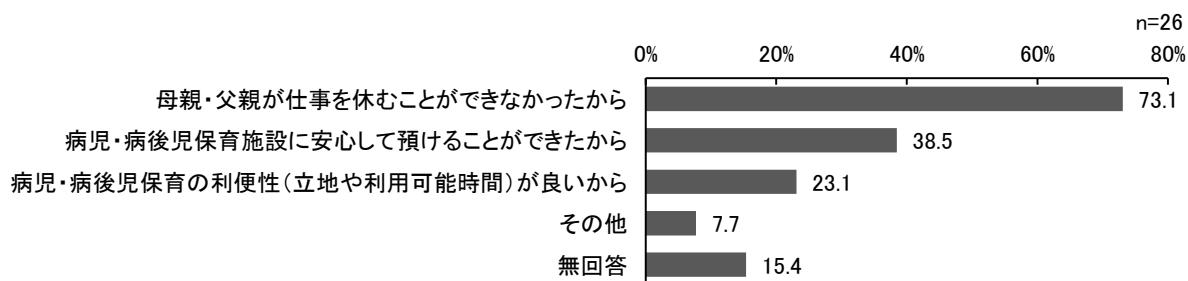


- 「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が86.6%、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が68.2%となっています。

◆病児・病後児保育等を利用した理由（問19-4）

- ・「両親が仕事を休むことができなかつたから」が多い

問19-4 問19-1で「ウ」と回答した方にうかがいます。病児・病後児保育施設を利用した理由についてお答えください（あてはまるもの全てに○）。

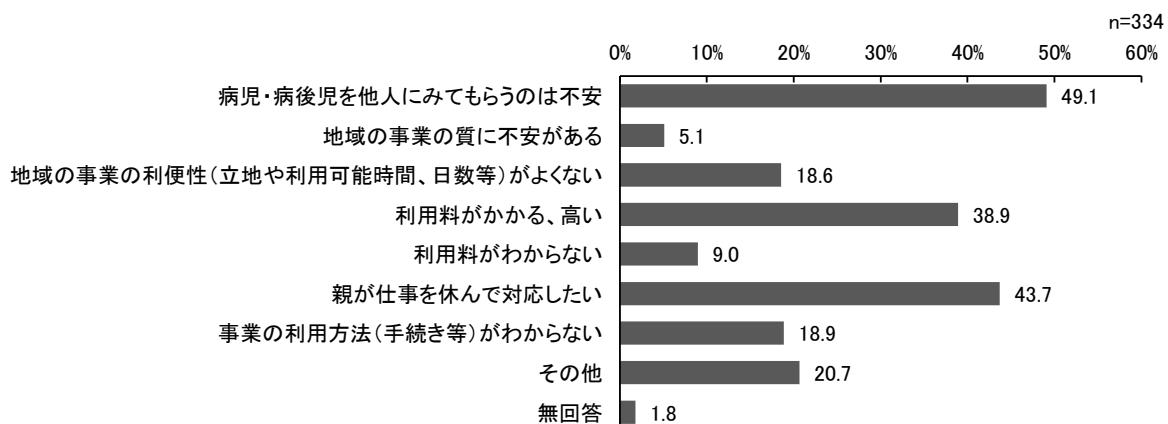


- 「母親・父親が仕事を休むことができなかつたから」が73.1%、次いで「病児・病後児保育施設に安心して預けることができたから」が38.5%となっています。

◆病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由（問19-5）

- ・「他人にみてもらうのは不安」が多い

問19-5 問19-2で「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由をお答えください（あてはまるもの全てに○）。

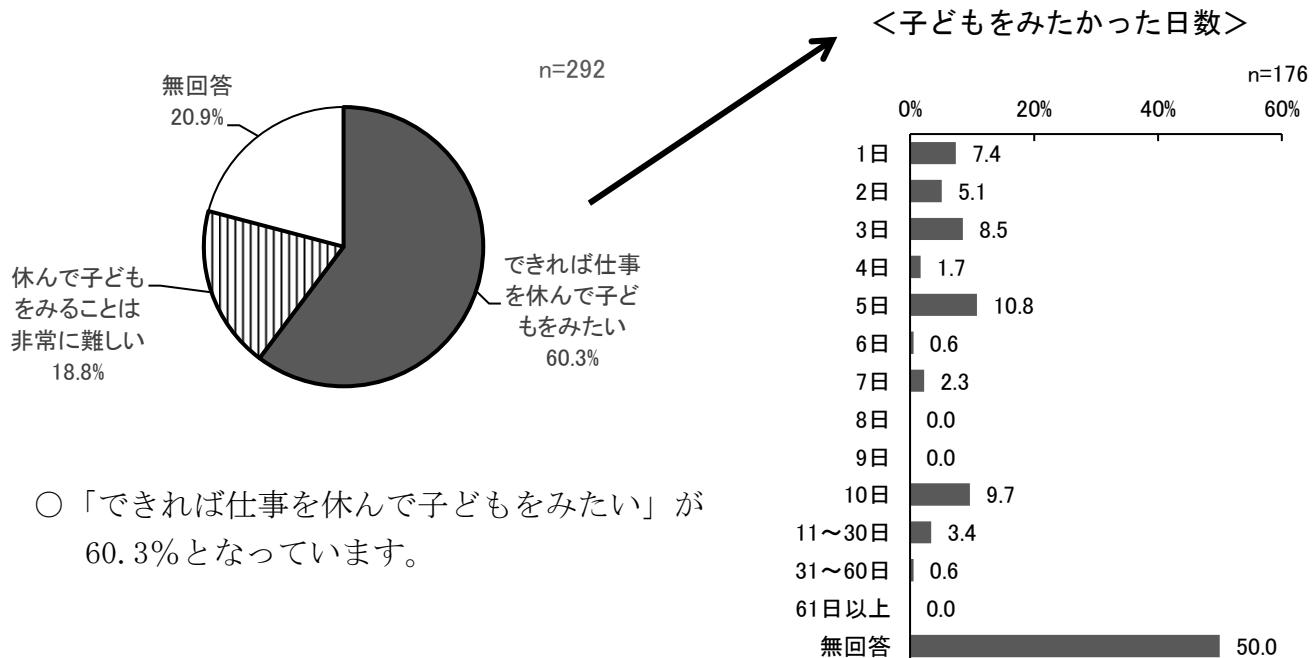


- 「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が49.1%、次いで「親が仕事を休んで対応したい」が43.7%となっています。その他の内容としては“預けるまでの手続きに手間がかかる”や“具合が悪い子どもを預けることが可哀そう”等の意見がありました。

◆できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたかったか（問 19-6）

- ・「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が多い

問 19-6 問 19-1 で「ウ」～「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号_1つに○をつけ、「ウ」～「ケ」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

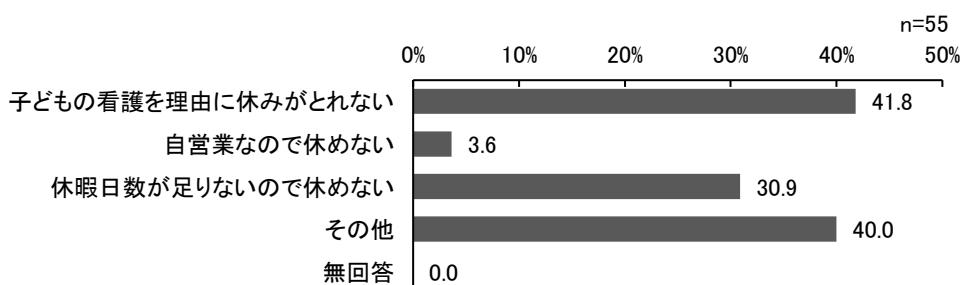


- 「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が 60.3% となっています。

◆仕事を休んで子どもを見ることが難しい理由（問 19-7）

- ・「子どもの看護を理由に休みがとれない」が多い

問 19-7 問 19-6 で「2 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由をお答えください（あてはまるもの全てに○）。



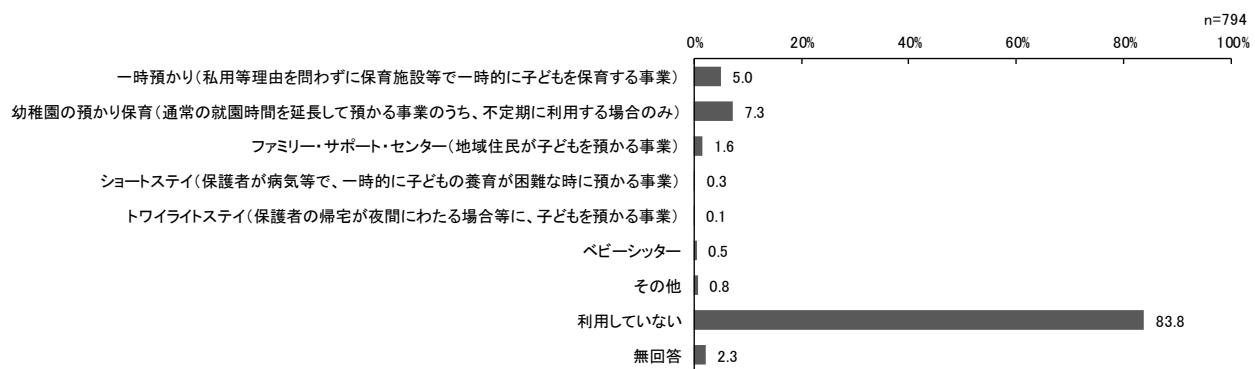
- 「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 41.8%、次いで「その他」が 40.0% となっています。その他の内容としては“職場の人手不足”や“仕事を休むと収入が減る”等の意見がありました。

8 あて名の子どもが不定期に利用している事業について

◆私用等のため不定期に利用している事業（問 20）

- ・「利用していない」が多い

問 20 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号全てに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。



- 「利用していない」が 83.8% となっています。

【各事業別利用日数（年間）】

1. 一時預かり

No.		n	%
1	1日	4	10.0
2	2日	4	10.0
3	3日	2	5.0
4	4日	0	0.0
5	5日	2	5.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	0	0.0
9	9日	0	0.0
10	10日	3	7.5
11	11～30日	8	20.0
12	31～60日	4	10.0
13	61日以上	0	0.0
	無回答	13	32.5
	非該当	754	
	全体	40	100.0

2. 幼稚園の預かり保育

No.		n	%
1	1日	2	3.4
2	2日	1	1.7
3	3日	2	3.4
4	4日	2	3.4
5	5日	7	12.1
6	6日	0	0.0
7	7日	3	5.2
8	8日	1	1.7
9	9日	0	0.0
10	10日	8	13.8
11	11～30日	9	15.5
12	31～60日	6	10.3
13	61日以上	3	5.2
	無回答	14	24.1
	非該当	736	
	全体	58	100.0

3. ファミリー・サポート・センター

No.		n	%
1	1日	1	7.7
2	2日	1	7.7
3	3日	1	7.7
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
8	8日	1	7.7
9	9日	0	0.0
10	10日	2	15.4
11	11～30日	1	7.7
12	31～60日	2	15.4
13	61日以上	0	0.0
	無回答	4	30.8
	非該当	781	
	全体	13	100.0

4. ショートステイ

No.		n	%
5	5日	1	50.0
	無回答	1	50.0
	非該当	792	
	全体	2	100.0

5. トワイライトステイ

No.		n	%
	無回答	1	100.0
	非該当	793	
	全体	1	100.0

6. ベビーシッター

No.		n	%
2	2日	1	25.0
4	4日	1	25.0
	無回答	2	50.0
	非該当	790	
	全体	4	100.0

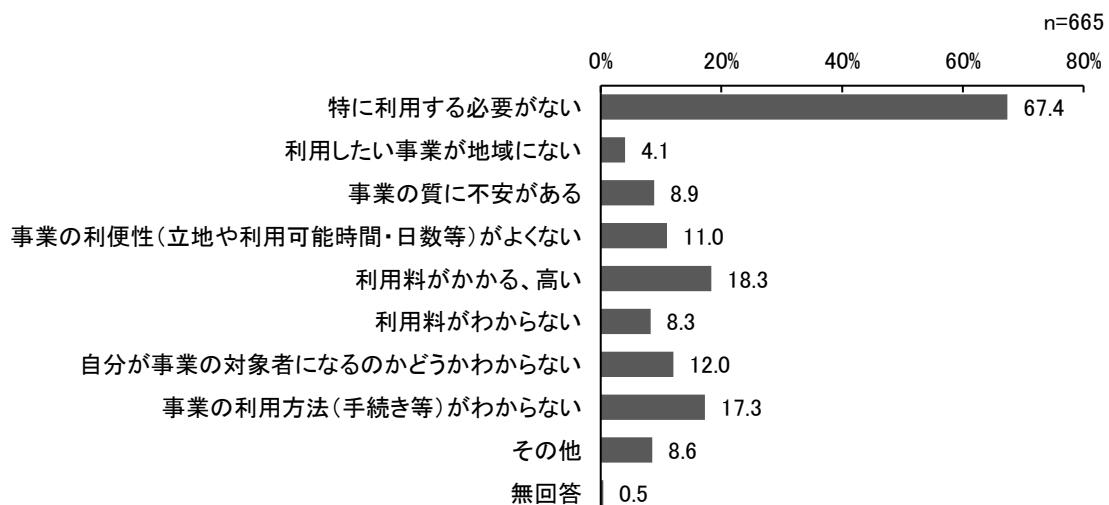
7. その他

No.		n	%
3	3日	1	16.7
11	11～30日	1	16.7
12	31～60日	1	16.7
	無回答	3	50.0
	非該当	788	
	全体	6	100.0

◆不定期な事業利用をしていない理由 (問 20-1)

- ・「特に利用する必要がない」が多い

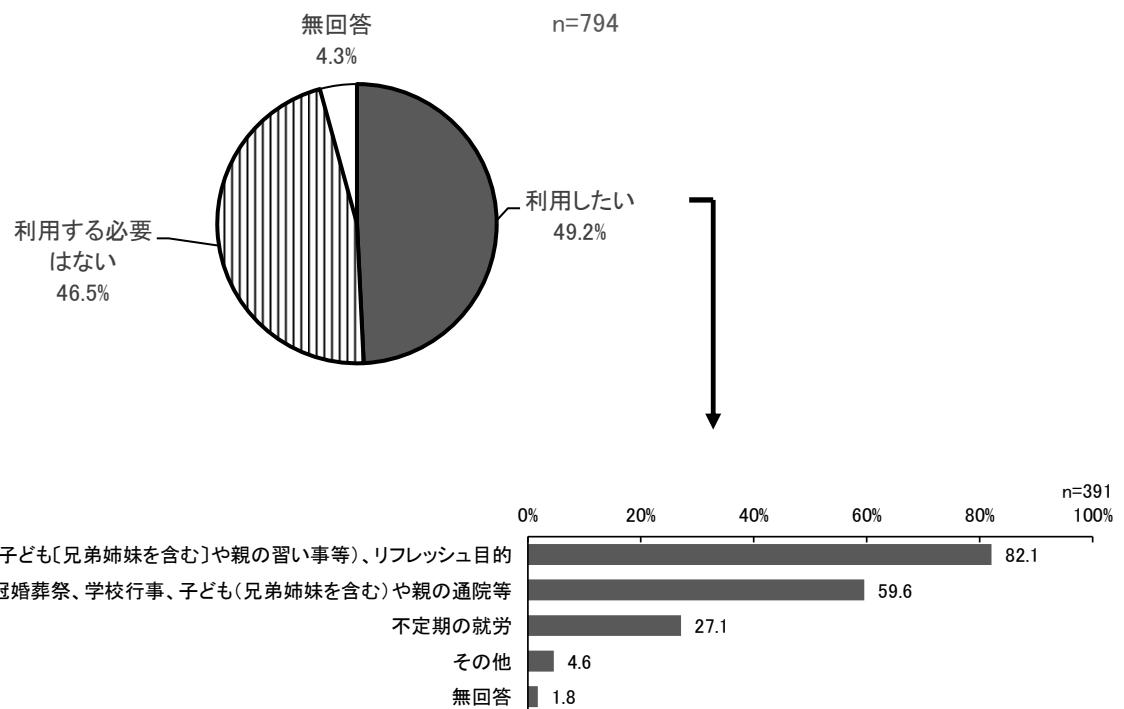
問 20-1 問20で「8 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由をお答えください（あてはまるもの全てに○）。



○ 「特に利用する必要がない」が 67.4% となっています。

◆私用等のため事業を不定期に利用する必要がある日数（問 21）

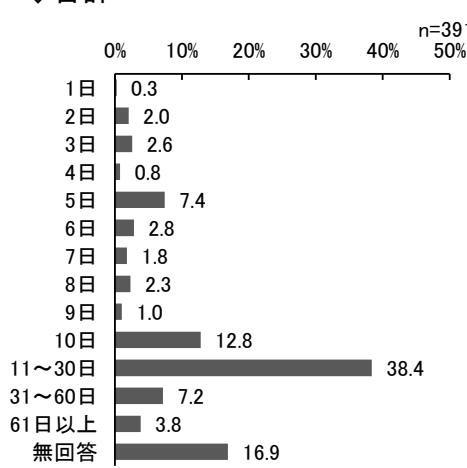
問 21 あて名のお子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号全てに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。なお、事業によっては、一定の利用料がかかります。



○不定期に利用する必要がある場合の目的をみると、「私用、リフレッシュ目的」が82.1%、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等」が59.6%となっています。

【各目的別利用希望日数（年間）】

◇合計



ア. 私用、リフレッシュ目的 イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院等

No.		n	%
1	1日	7	2.2
2	2日	9	2.8
3	3日	16	5.0
4	4日	11	3.4
5	5日	56	17.4
6	6日	15	4.7
7	7日	5	1.6
8	8日	3	0.9
9	9日	0	0.0
10	10日	43	13.4
11	11～30日	82	25.5
12	31～60日	17	5.3
13	61日以上	3	0.9
	無回答	54	16.8
	非該当	473	
	全体	321	100.0

No.		n	%
1	1日	10	4.3
2	2日	18	7.7
3	3日	23	9.9
4	4日	8	3.4
5	5日	47	20.2
6	6日	15	6.4
7	7日	6	2.6
8	8日	3	1.3
9	9日	0	0.0
10	10日	31	13.3
11	11～30日	31	13.3
12	31～60日	3	1.3
13	61日以上	0	0.0
	無回答	38	16.3
	非該当	561	
	全体	233	100.0

ウ. 不定期の就労

No.		n	%
1	1日	1	0.9
2	2日	8	7.5
3	3日	8	7.5
4	4日	4	3.8
5	5日	18	17.0
6	6日	3	2.8
7	7日	1	0.9
8	8日	1	0.9
10	10日	12	11.3
11	11～30日	21	19.8
12	31～60日	7	6.6
13	61日以上	4	3.8
	無回答	18	17.0
	非該当	688	
	全体	106	100.0

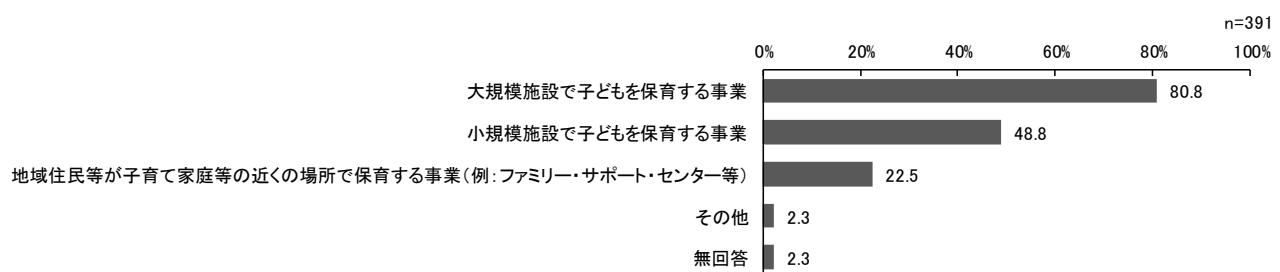
エ. その他

No.		n	%
1	1日	1	5.6
2	2日	2	11.1
3	3日	1	5.6
4	4日	2	11.1
5	5日	4	22.2
11	11～30日	3	16.7
	無回答	5	27.8
	非該当	776	
	全体	18	100.0

◆子どもを預ける場合望ましい事業形態（問 21-1）

- ・「大規模施設で子どもを保育する事業」が多い

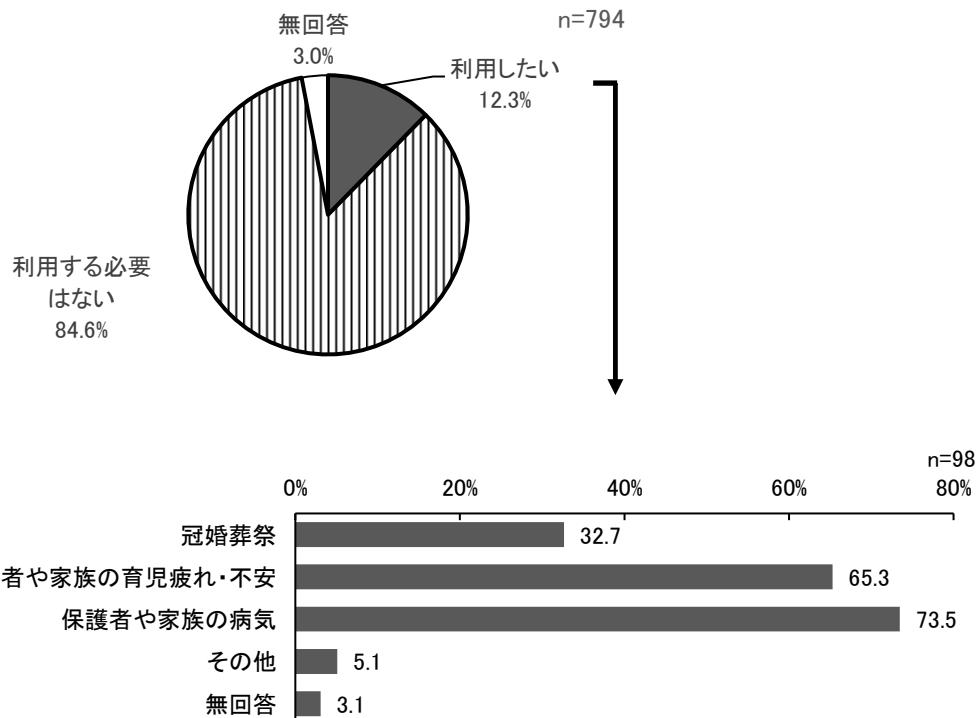
問 21-1 問 21 で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 21 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか（あてはまるもの全てに○）。



- 「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）」が 80.8%となっています。

◆子どもを泊りがけで家族以外の施設を利用したいか（問22）
 ・「利用する必要はない」が多い

問22 保護者の用事等（冠婚葬祭、保護者や家族の病気、保護者や家族の育児疲れ・不安等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外の施設（ショートステイや児童養護施設等）を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号全てに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。



○泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった際の理由をみると、「保護者や家族の病気」が73.5%、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が65.3%となっています。

【各対処法対処泊（日）数（年間）】

ア. 冠婚葬祭

No.		n	%
1	1泊	10	31.3
2	2泊	6	18.8
3	3泊	2	6.3
5	5泊	2	6.3
10	10泊	1	3.1
	無回答	11	34.4
	非該当	762	
	全体	32	100.0

イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安

No.		n	%
1	1泊	24	37.5
2	2泊	7	10.9
3	3泊	4	6.3
5	5泊	5	7.8
6	6泊	2	3.1
10	10泊	1	1.6
11	11～30泊	4	6.3
12	31～60泊	1	1.6
	無回答	16	25.0
	非該当	730	
	全体	64	100.0

ウ. 保護者や家族の病気

No.		n	%
1	1泊	24	33.3
2	2泊	9	12.5
3	3泊	7	9.7
5	5泊	7	9.7
6	6泊	1	1.4
7	7泊	2	2.8
10	10泊	4	5.6
	無回答	18	25.0
	非該当	722	
	全体	72	100.0

エ. その他

No.		n	%
1	1泊	1	20.0
7	7泊	1	20.0
10	10泊	1	20.0
11	11～30泊	1	20.0
	無回答	1	20.0
	非該当	789	
	全体	5	100.0

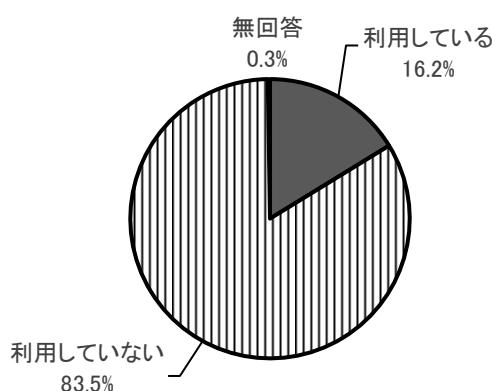
9 あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

◆市内の子育て支援の場の利用状況（問23）

- 「利用していない」が多い

問23 あて名のお子さんは現在、市内の子育て支援の場（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用されていますか。
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

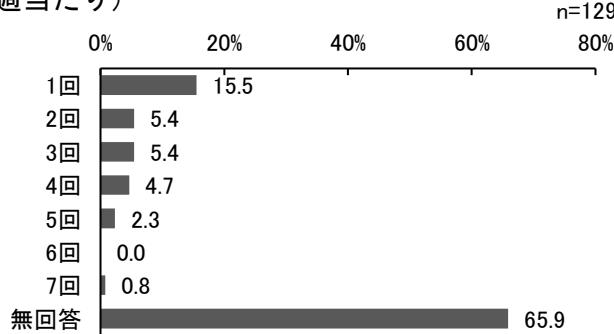
n=794



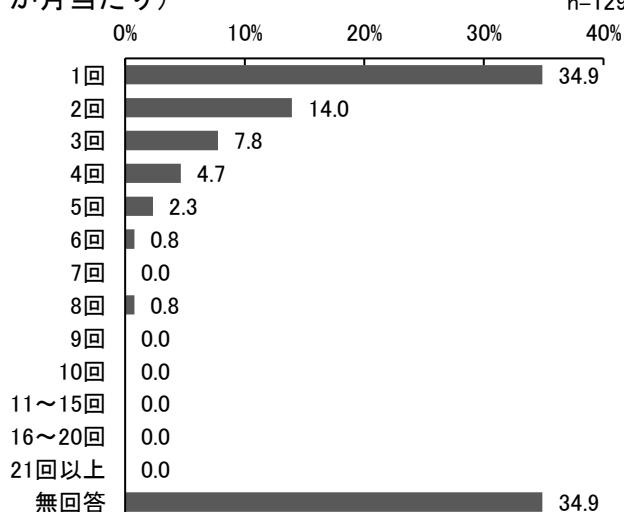
- 「利用していない」が83.5%、次いで「利用している」が16.2%となっています。

<利用回数>

（1週当たり）



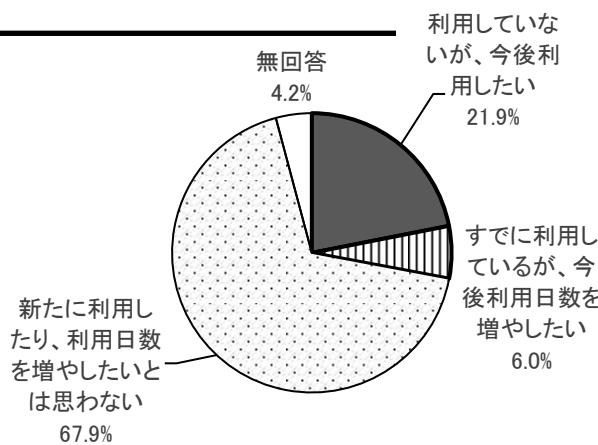
（1か月当たり）



◆ 「子育て支援の場」の利用意向（問 24）

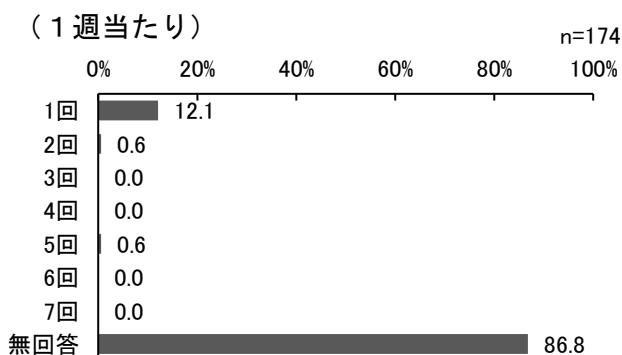
- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が多い

問 24 問 23 のような「子育て支援の場」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

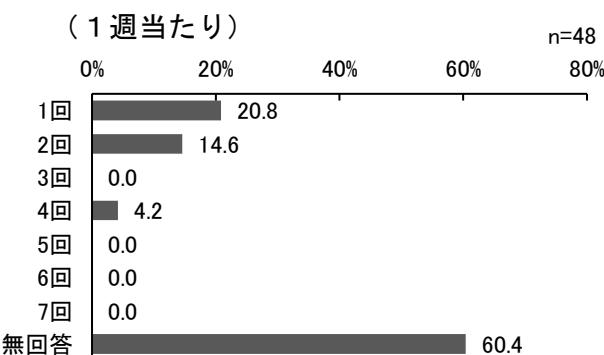


- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 67.9%、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 21.9% となっています。

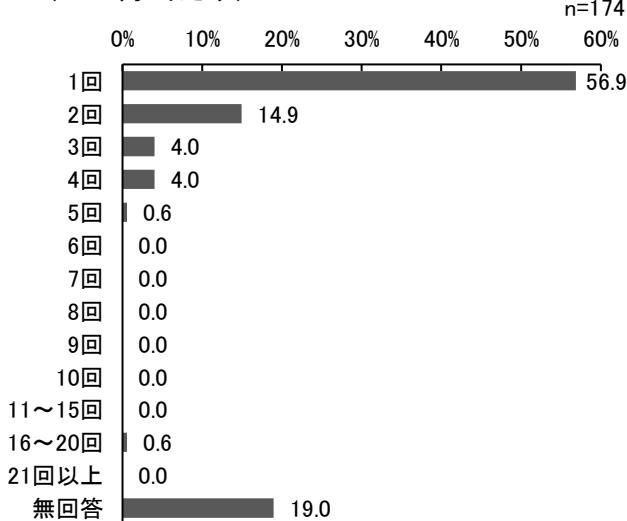
＜希望利用回数＞



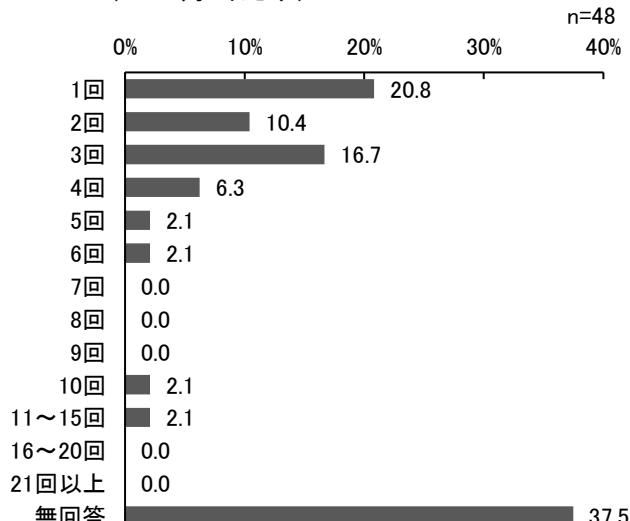
＜希望利用増回数＞



(1か月当たり)



(1か月当たり)



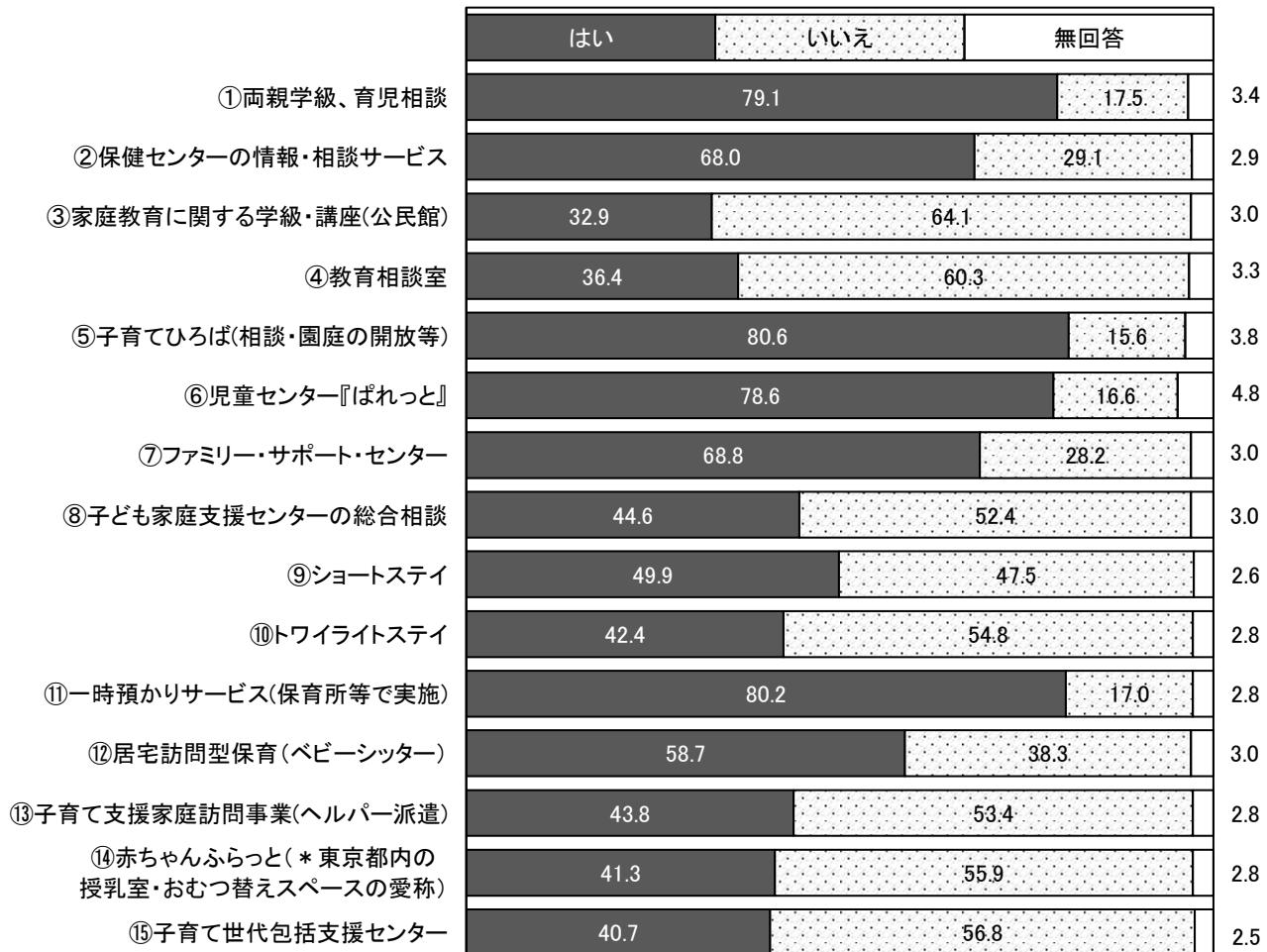
◆子育て支援各事業の認知度等 (問 25)

問 25 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

[A 認知度 (知っている)]

n=794

単位: %

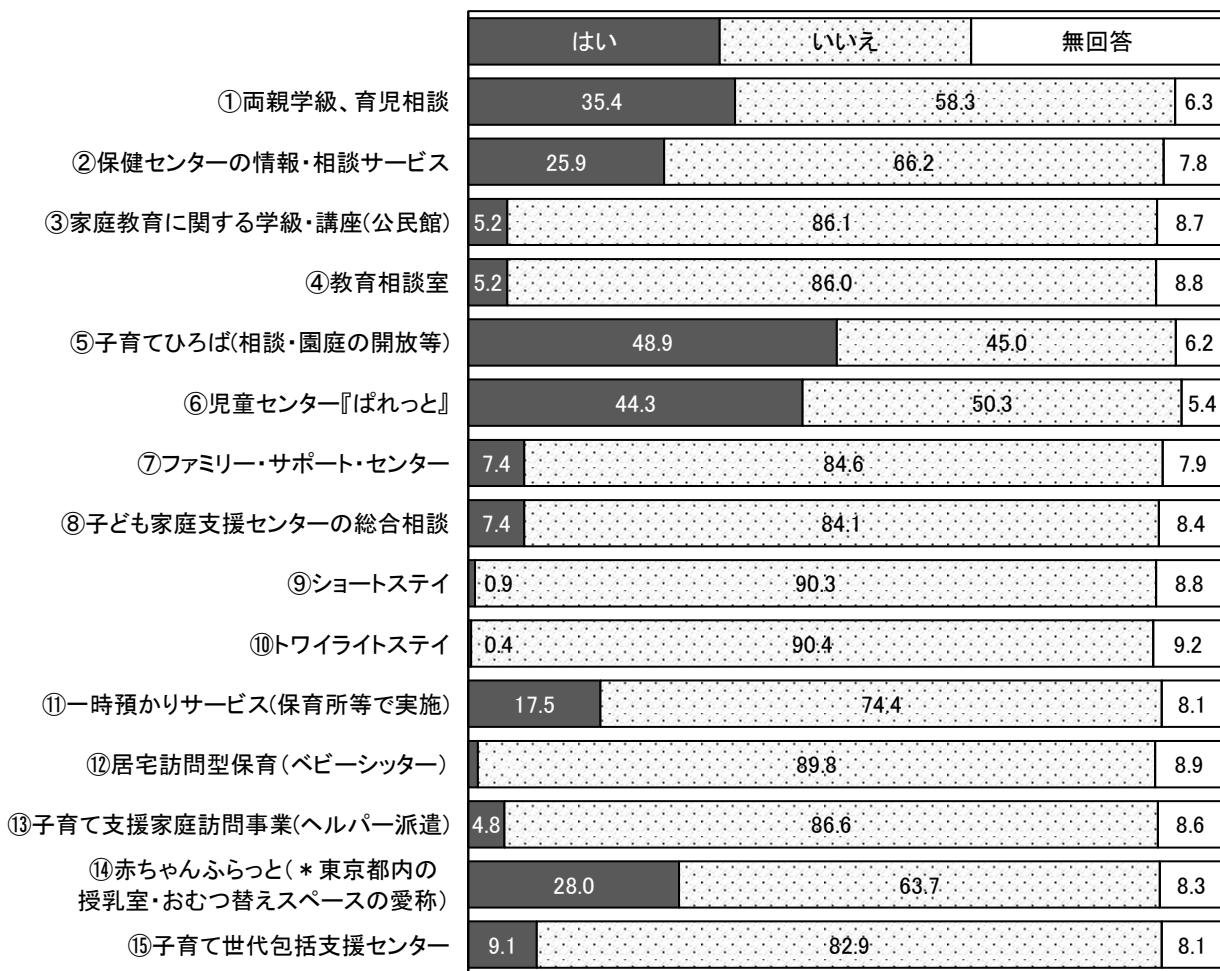


○“子育てひろば(相談・園庭の開放等)”、“一時預かりサービス(保育所等で実施)”、“両親学級、育児相談”、“児童センター『ぱれっと』”については「はい」(回答割合は、順に 80.6%、80.2%、79.1%、78.6%) という回答が多くなっています。

“家庭教育に関する学級・講座(公民館)”、“教育相談室”、“子育て世代包括支援センター”、“赤ちゃんふらっと”では、「はい」が少なく(順に 32.9%、36.4%、40.7%、41.3%) なっています。

[B 利用経験（これまでに利用したことがある）]

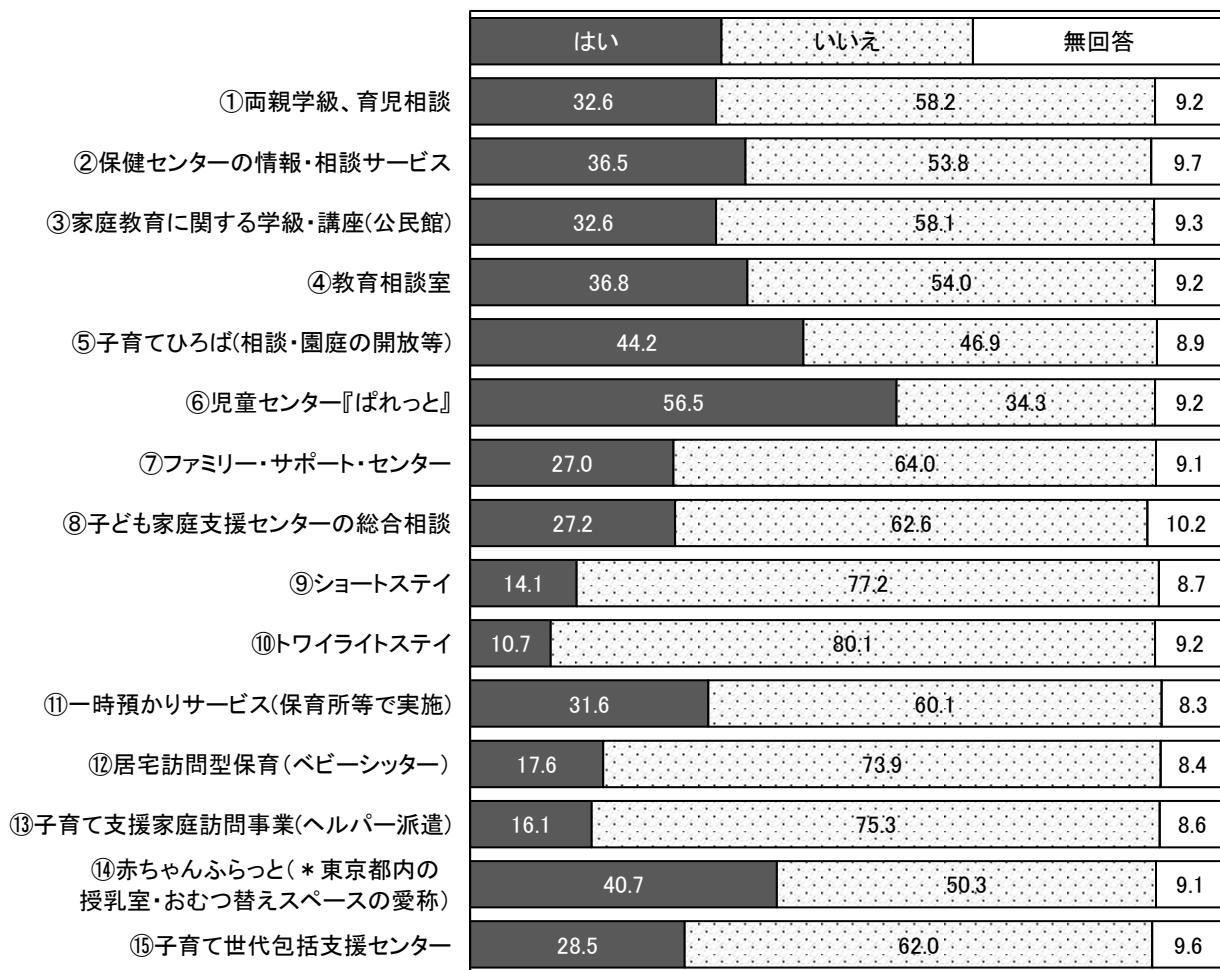
n=794
単位: %



- “トワイライトステイ”、“ショートステイ”、“居宅訪問型保育(ベビーシッター)”、“子育て支援家庭訪問事業(ヘルパー派遣)”については「はい」(回答割合は、順に0.4%、0.9%、1.3%、4.8%) という回答が少なくなっています。
- 「はい」が多いのは“子育てひろば(相談・園庭の開放等)”、“児童センター『ぱれっと』”、“両親学級、育児相談”(回答割合は、順に48.9%、44.3%、35.4%) となって います。

[C 今後の利用意向（今後利用したい）]

n=794
単位: %



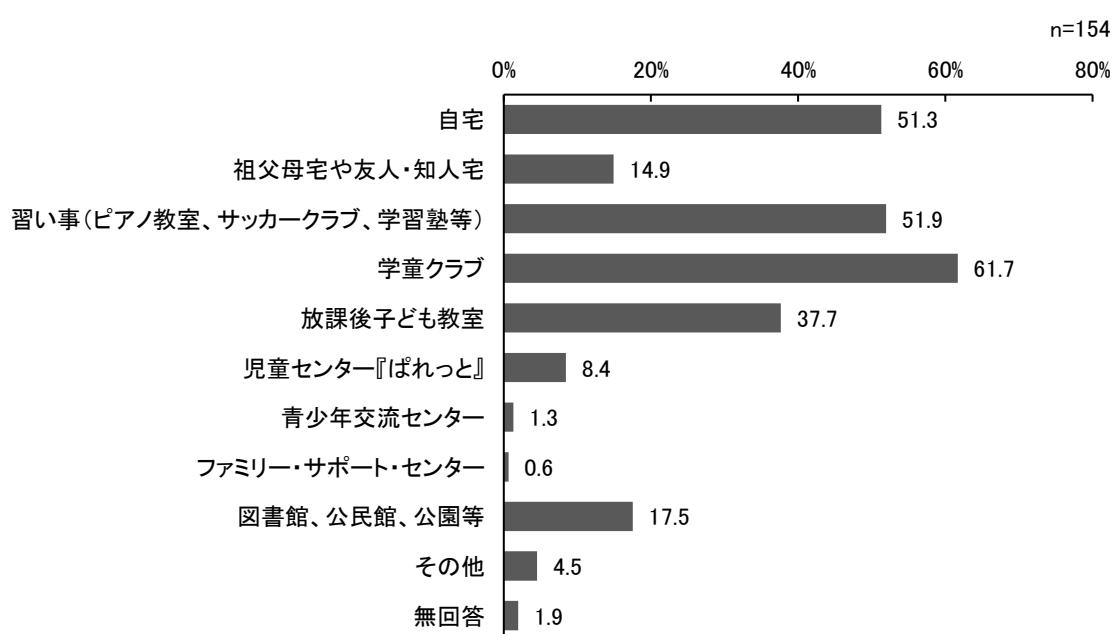
- “児童センター『ぱれっと』”、“子育てひろば(相談・園庭の開放等)”、“赤ちゃんふらっと”、“教育相談室”、“保健センターの情報・相談サービス”について、「はい」（回答割合は、順に 56.5%、44.2%、40.7%、36.8%、36.5%）という回答が多くなっています。

10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（宛名の子どもが5歳以上の人）

◆放課後過ごさせたい場所（小学校低学年）（問 26）

・「学童クラブ」、「習い事」、「自宅」等が多い

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号全てに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず「例）18時」のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお考えください。



○「学童クラブ」が 61.7%、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」が 51.9%、「自宅」が 51.3%となっています。

【場所別希望日数（1週当たり）】

1. 自宅

No.		n	%
1	1日	14	17.7
2	2日	18	22.8
3	3日	11	13.9
4	4日	2	2.5
5	5日	26	32.9
6	6日	0	0.0
7	7日	1	1.3
	無回答	7	8.9
	非該当	715	
	全体	79	100.0

2. 祖父母宅や友人・知人宅

No.		n	%
1	1日	11	47.8
2	2日	4	17.4
3	3日	2	8.7
4	4日	0	0.0
5	5日	2	8.7
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	4	17.4
	非該当	771	
	全体	23	100.0

3. 習い事

No.		n	%
1	1日	33	41.3
2	2日	30	37.5
3	3日	6	7.5
4	4日	3	3.8
5	5日	1	1.3
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	7	8.8
	非該当	714	
	全体	80	100.0

4. 学童クラブ

No.		n	%
1	1日	2	2.1
2	2日	7	7.4
3	3日	11	11.6
4	4日	10	10.5
5	5日	57	60.0
6	6日	3	3.2
7	7日	0	0.0
	無回答	5	5.3
	非該当	699	
	全体	95	100.0

＜「学童クラブ」の利用希望時間（下校時から口時まで）＞

No.		n	%
1	15時	0	0.0
2	16時	13	13.7
3	17時	25	26.3
4	18時	34	35.8
5	19時	10	10.5
6	20時	1	1.1
	無回答	12	12.6
	非該当	699	
	全体	95	100.0

5. 放課後子ども教室

No.		n	%
1	1日	12	20.7
2	2日	17	29.3
3	3日	8	13.8
4	4日	5	8.6
5	5日	8	13.8
6	6日	1	1.7
7	7日	0	0.0
	無回答	7	12.1
	非該当	736	
	全体	58	100.0

6. 児童センター『ぱれっと』

No.		n	%
1	1日	5	38.5
2	2日	1	7.7
3	3日	1	7.7
4	4日	0	0.0
5	5日	3	23.1
6	6日	1	7.7
7	7日	0	0.0
	無回答	2	15.4
	非該当	781	
	全体	13	100.0

7. 「青少年交流センター」

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	1	50.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	1	50.0
	非該当	792	
	全体	2	100.0

8. ファミリー・サポート・センター

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	0	0.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	1	100.0
	非該当	793	
	全体	1	100.0

9. 図書館、公民館、公園等

No.		n	%
1	1日	11	40.7
2	2日	8	29.6
3	3日	5	18.5
4	4日	0	0.0
5	5日	1	3.7
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	2	7.4
	非該当	767	
	全体	27	100.0

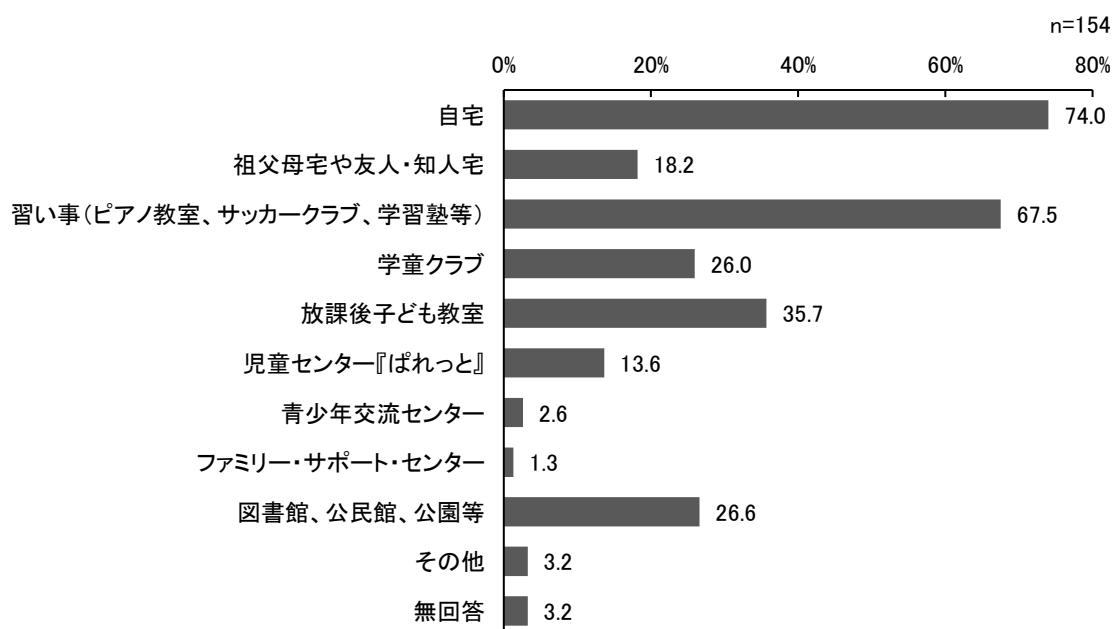
10. その他

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	1	14.3
3	3日	1	14.3
4	4日	1	14.3
5	5日	2	28.6
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	2	28.6
	非該当	787	
	全体	7	100.0

◆放課後過ごさせたい場所（小学校高学年）（問 27）

・「自宅」、「習い事」等が多い

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号全てに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず「例）18時」のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。
※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。



○「自宅」が 74.0%、次いで「習い事」が 67.5%、「放課後子ども教室」が 35.7%となっています。

【場所別希望日数（1週当たり）】

1. 自宅

No.		n	%
1	1日	10	8.8
2	2日	29	25.4
3	3日	21	18.4
4	4日	2	1.8
5	5日	44	38.6
6	6日	1	0.9
7	7日	0	0.0
	無回答	7	6.1
	非該当	680	
	全体	114	100.0

2. 祖父母宅や友人・知人宅

No.		n	%
1	1日	14	50.0
2	2日	7	25.0
3	3日	1	3.6
4	4日	1	3.6
5	5日	3	10.7
6	6日	1	3.6
7	7日	0	0.0
	無回答	1	3.6
	非該当	766	
	全体	28	100.0

3. 習い事

No.		n	%
1	1日	31	29.8
2	2日	44	42.3
3	3日	19	18.3
4	4日	2	1.9
5	5日	3	2.9
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	5	4.8
	非該当	690	
	全体	104	100.0

4. 学童クラブ

No.		n	%
1	1日	1	2.5
2	2日	8	20.0
3	3日	9	22.5
4	4日	2	5.0
5	5日	15	37.5
6	6日	1	2.5
7	7日	0	0.0
	無回答	4	10.0
	非該当	754	
	全体	40	100.0

<「学童クラブ」の利用希望時間（下校時から口時まで）>

No.		n	%
1	15時	0	0.0
2	16時	2	5.0
3	17時	5	12.5
4	18時	19	47.5
5	19時	5	12.5
6	20時	1	2.5
	無回答	8	20.0
	非該当	754	
	全体	40	100.0

5. 放課後子ども教室

No.		n	%
1	1日	13	23.6
2	2日	18	32.7
3	3日	8	14.5
4	4日	0	0.0
5	5日	13	23.6
6	6日	1	1.8
7	7日	0	0.0
	無回答	2	3.6
	非該当	739	
	全体	55	100.0

6. 児童センター『ぱれっと』

No.		n	%
1	1日	9	42.9
2	2日	2	9.5
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	4	19.0
6	6日	1	4.8
7	7日	0	0.0
	無回答	5	23.8
	非該当	773	
	全体	21	100.0

7. 「青少年交流センター」

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	1	25.0
3	3日	1	25.0
4	4日	0	0.0
5	5日	1	25.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	1	25.0
	非該当	790	
	全体	4	100.0

8. ファミリー・サポート・センター

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	0	0.0
3	3日	0	0.0
4	4日	0	0.0
5	5日	0	0.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	2	100.0
	非該当	792	
	全体	2	100.0

9. 図書館、公民館、公園等

No.		n	%
1	1日	13	31.7
2	2日	12	29.3
3	3日	6	14.6
4	4日	1	2.4
5	5日	5	12.2
6	6日	1	2.4
7	7日	0	0.0
	無回答	3	7.3
	非該当	753	
	全体	41	100.0

10. その他

No.		n	%
1	1日	0	0.0
2	2日	1	20.0
3	3日	0	0.0
4	4日	1	20.0
5	5日	2	40.0
6	6日	0	0.0
7	7日	0	0.0
	無回答	1	20.0
	非該当	789	
	全体	5	100.0

◆土・日・祝日の放課後児童クラブの利用希望の有無 (問 28)

・利用ニーズは土曜日で 46.9%、日曜日・祝日で 16.6% 等

問 28 問 26 または問 27 で「4 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、保護者の就労等により、土曜日と日曜日・祝日や、夏休み・冬休み等に、学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に「例）09時～18時」のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。また、事業の利用には一定の育成料等が発生します。

(1) 土曜日

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	30	31.3
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	15	15.6
3	利用する必要はない	46	47.9
	無回答	5	5.2
	全体	96	100.0

○「利用する必要はない」が 96 人中 46 人、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が同 30 人となっています。

→ <利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.		n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	1	2.2
3	8時台	31	68.9
4	9時台	10	22.2
5	10時台	0	0.0
6	11時以降	1	2.2
	無回答	2	4.4
	非該当	749	
	全体	45	100.0

(終了時刻)

No.		n	%
4	15時台	2	4.4
5	16時台	4	8.9
6	17時台	17	37.8
7	18時台	18	40.0
8	19時台	2	4.4
9	20時以降	1	2.2
	無回答	1	2.2
	非該当	749	
	全体	45	100.0

○開始時刻では、「8 時台」が 45 人中 31 人、終了時刻については、「18 時台」が同 18 人となっています。

(2) 日曜日・祝日

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	8	8.3
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	8	8.3
3	利用する必要はない	73	76.0
	無回答	7	7.3
	全体	96	100.0

○「利用する必要はない」が96人中73人となっています。

→ <利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.		n	%
2	7時台	1	6.3
3	8時台	8	50.0
4	9時台	6	37.5
6	11時以降	1	6.3
	非該当	778	
	全体	16	100.0

(終了時刻)

No.		n	%
5	16時台	2	12.5
6	17時台	5	31.3
7	18時台	5	31.3
8	19時台	3	18.8
9	20時以降	1	6.3
	無回答	0	0.0
	非該当	778	
	全体	16	100.0

○開始時刻では、「8時台」が16人中8人、終了時刻については、「17時台」と「18時台」が同5人となっています。

(3) 春休み

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	55	57.3
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	35	36.5
3	利用する必要はない	3	3.1
	無回答	3	3.1
	全体	96	100.0

○「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が96人中55人、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が同35人となっています。

→ <利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.		n	%
2	7時台	9	10.0
3	8時台	53	58.9
4	9時台	23	25.6
5	10時台	1	1.1
	無回答	4	4.4
	非該当	704	
	全体	90	100.0

(終了時刻)

No.		n	%
4	15時台	4	4.4
5	16時台	11	12.2
6	17時台	26	28.9
7	18時台	35	38.9
8	19時台	9	10.0
9	20時以降	1	1.1
	無回答	4	4.4
	非該当	704	
	全体	90	100.0

○開始時刻では、「8時台」が90人中53人、次いで「9時台」が同23人となっています。

終了時刻については、「18時台」が同35人、次いで「17時台」が同26人となっています。

(4) 夏休み

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	54	56.3
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	37	38.5
3	利用する必要はない	2	2.1
	無回答	3	3.1
	全体	96	100.0

○「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が96人中54人となっています。

→ <利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.		n	%
2	7時台	9	9.9
3	8時台	54	59.3
4	9時台	23	25.3
5	10時台	1	1.1
6	11時以降	1	1.1
	無回答	3	3.3
	非該当	703	
	全体	91	100.0

(終了時刻)

No.		n	%
4	15時台	4	4.4
5	16時台	12	13.2
6	17時台	26	28.6
7	18時台	36	39.6
8	19時台	9	9.9
9	20時以降	1	1.1
	無回答	3	3.3
	非該当	703	
	全体	91	100.0

○開始時刻では、「8時台」が91人中54人、次いで「9時台」が同23人となっています。
終了時刻については、「18時台」が同36人、次いで「17時台」が同26人となっています。

(5) 冬休み

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	52	54.2
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	35	36.5
3	利用する必要はない	6	6.3
	無回答	3	3.1
	全体	96	100.0

○「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が96人中52人、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が同35人となっています。

→ <利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.		n	%
2	7時台	8	9.2
3	8時台	54	62.1
4	9時台	22	25.3
5	10時台	1	1.1
	無回答	2	2.3
	非該当	707	
	全体	87	100.0

(終了時刻)

No.		n	%
4	15時台	3	3.4
5	16時台	9	10.3
6	17時台	27	31.0
7	18時台	37	42.5
8	19時台	8	9.2
9	20時以降	1	1.1
	無回答	2	2.3
	非該当	707	
	全体	87	100.0

○開始時刻では、「8時台」が87人中54人、次いで「9時台」が同22人となっています。
終了時刻については、「18時台」が同37人、次いで「16時台」が同27人となっています。

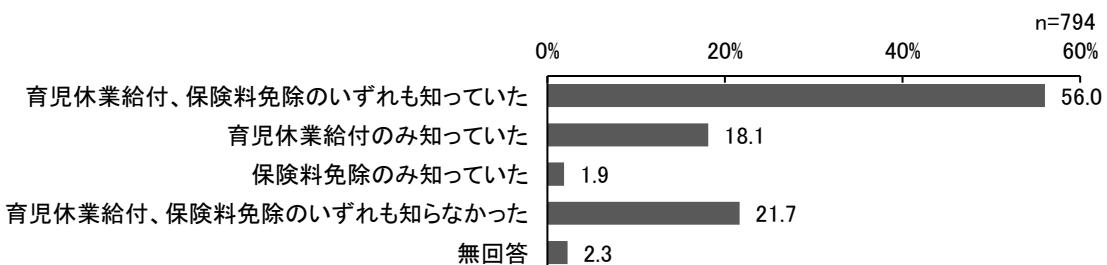
11 育児休業や短時間勤務制度等職場の両立支援制度について

◆制度の認知状況（問 29）

- ・「育児休業給付」、「保険料免除」のいずれも知っていた人が多い

問 29 育児休業給付金について、子どもが1歳（パパ・ママ育休プラス制度を利用して育児休業を取得する場合は1歳2か月。さらに保育所における保育の実施が行われない等の場合は1歳6か月または2歳）に達する日前まで支給されます。また、育児休業等期間中の社会保険料の免除については、事業主の方が年金事務所又は健康保険組合に申出をすることによって、子どもが3歳になるまで育児休業等（育児休業又は育児休業の制度に準ずる措置による休業）期間について社会保険料が免除になるしくみがありますが、このことをご存じでしたか（○は1つ）。

☆「パパ・ママ育休プラス」…両親がともに育児休業をする場合に、要件を満たした場合には、育児休業の対象となる子の年齢が、1歳2か月にまで延長される制度です。



- 「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が56.0%、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が21.7%となっています。

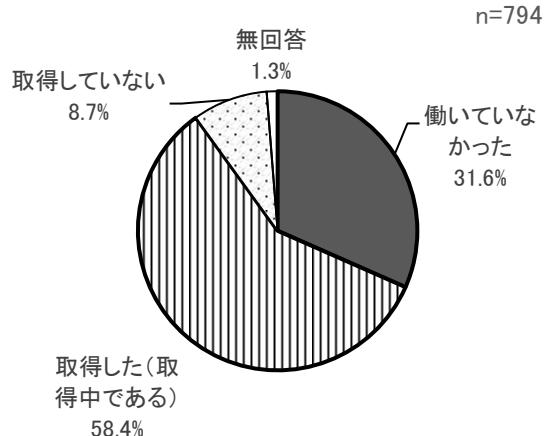
◆父母の育児休業取得経験（問30）

- ・母親は「取得した」、父親は「取得していない」が多い

問30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください（数字は1枠に1字）。また、取得していない方は、その理由を回答群からお選びください（いくつでも）。

（1）母親



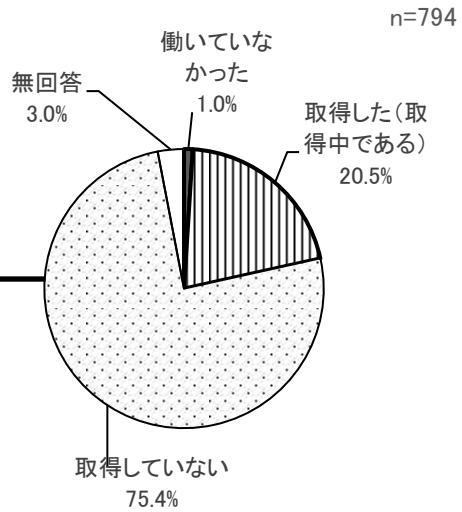
- 「取得した（取得中である）」が58.4%、次いで「働いていなかつた」が31.6%、「取得していない」8.7%となっています。

＜取得していない理由＞

No.	選択肢	n	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9	13.0
2	仕事が忙しかった	7	10.1
3	産休後に仕事に早く復帰したかった	4	5.8
4	仕事に戻るのが難しそうだった	5	7.2
5	昇給・昇格等が遅れそうだった	0	0.0
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	9	13.0
7	保育所等に預けることができた	4	5.8
8	配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった	4	5.8
10	子育てや家事に専念するため退職した	19	27.5
11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	14	20.3
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	10	14.5
13	育児休業を取得できることを知らなかった	2	2.9
14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	0	0.0
15	その他	18	26.1
	無回答	5	7.2
	非該当	725	
	全体	69	100.0

- 「子育てや家事に専念するため退職した」が27.5%、次いで「その他」が26.1%となっています。その他の内容としては“自営業だから育児休業制度がない”や“無職だった・退職した”等の意見がありました。

(2) 父親



○ 「取得していない」が 75.4% となっています。

<取得していない理由>

No.	選択肢	n	%
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	270	45.1
2	仕事が忙しかった	297	49.6
3	産休後に仕事に早く復帰したかった	4	0.7
4	仕事に戻るのが難しそうだった	24	4.0
5	昇給・昇格等が遅れそうだった	46	7.7
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	233	38.9
7	保育所等に預けることができた	16	2.7
8	配偶者が育児休業制度を利用した	190	31.7
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった	104	17.4
10	子育てや家事に専念するため退職した	8	1.3
11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	71	11.9
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	5	0.8
13	育児休業を取得できることを知らなかった	18	3.0
14	産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した	0	0.0
15	その他	55	9.2
	無回答	12	2.0
	非該当	195	
	全体	599	100.0

○ 「仕事が忙しかった」が 49.6%、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 45.1% となっています。

◆育児休業取得後の職場への復帰の状況（問30-1）

- 両親とも、「育児休業取得後、職場に復帰した」が多い

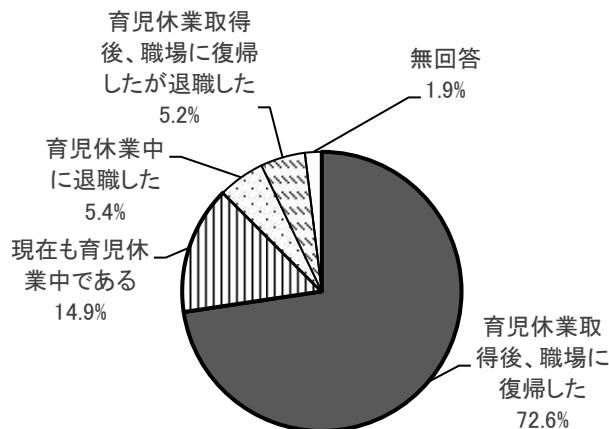
問30-1 問30で母親、父親が「2 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問31へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか（○は1つ）。

（1）母親

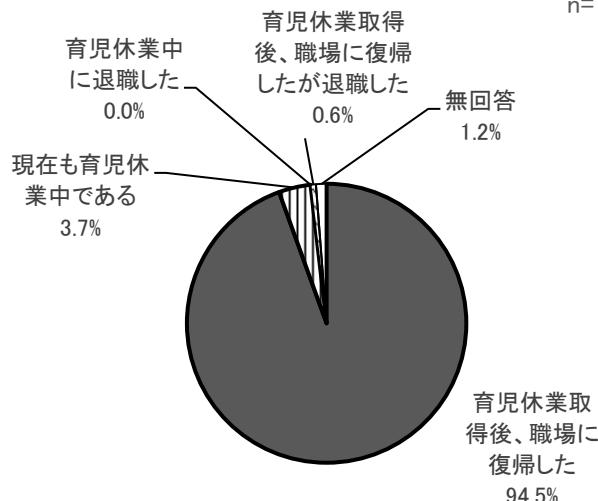
n=464



○「育児休業取得後、職場に復帰した」が72.6%となっています。

（2）父親

n=163



○「育児休業取得後、職場に復帰した」が94.5%となっています。

◆職場に復帰したタイミング（問30-2）

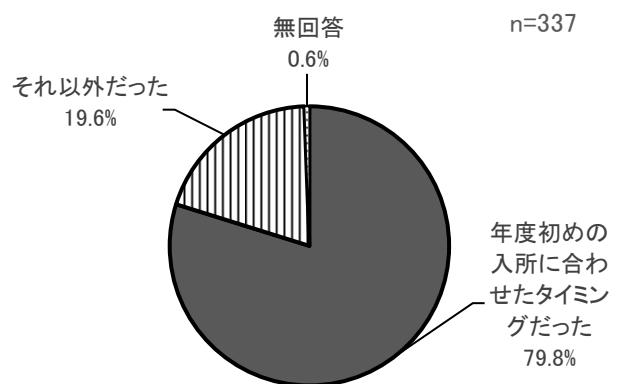
- ・母親は年度初めの保育所入所に合わせて、父親はそれ以外の時期が多い

◎問30-1で母または父が「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

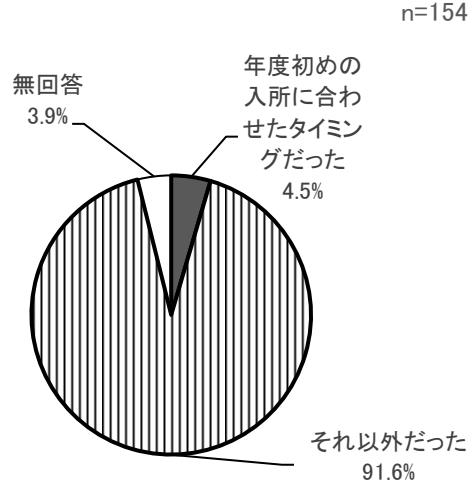
※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合等も「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

（1）母親



○「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 79.8% となっています。

（2）父親



○「それ以外だった」が 91.6% となっています。

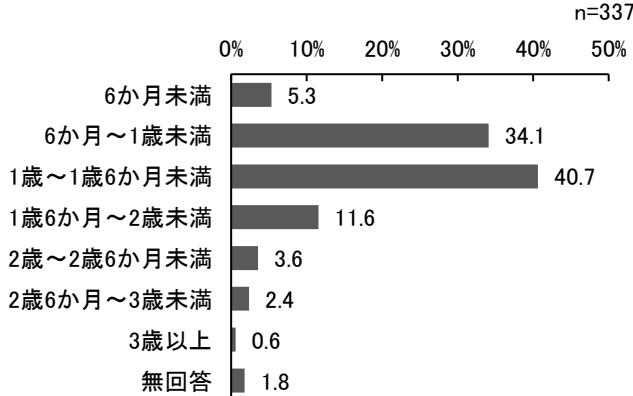
◆職場復帰した時期の「実際」と希望（問30-3）

- ・母親では子どもが1歳～1歳6か月、父親では6か月未満が多い

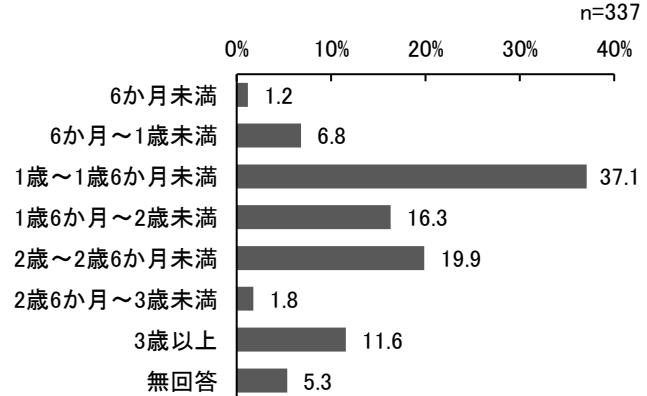
問30-3 「実際」には、お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

（1）母親

＜実際の取得期間＞



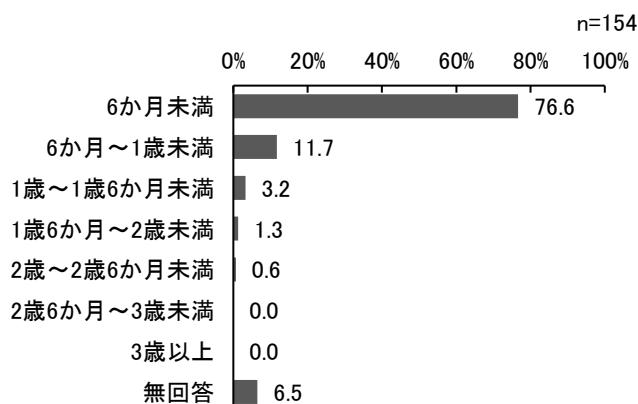
＜希望取得期間＞



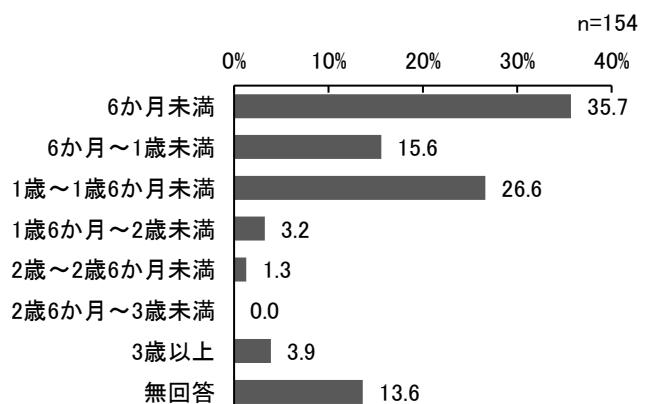
○実際には、子どもが「1歳～1歳6か月」のときに復帰したが40.7%、希望も「1歳～1歳6か月」が37.1%となっています。

（2）父親

＜実際の取得期間＞



＜希望取得期間＞



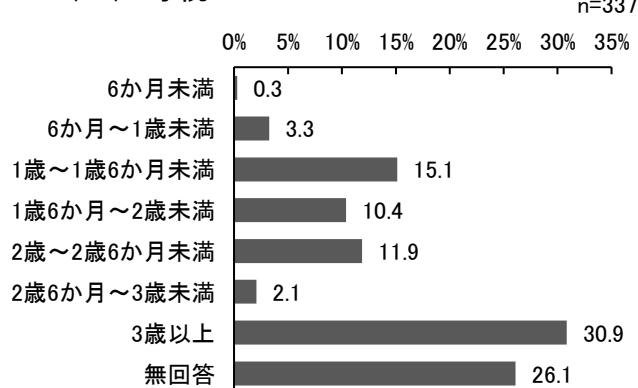
○実際には、子どもが「6か月未満」が76.6%、希望も「6か月未満」が35.7%となっています。

◆ 3歳まで育児休暇を取得できる場合の希望 (問30-4)

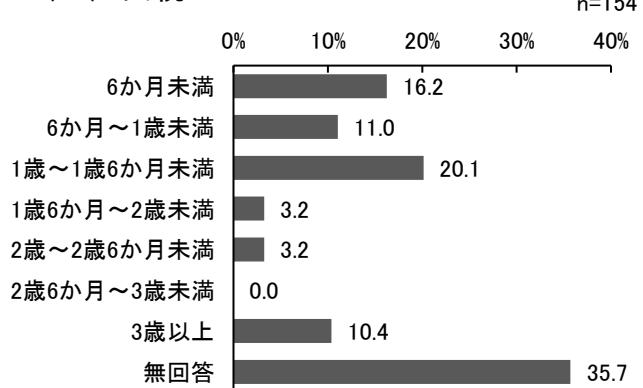
- ・母親では子どもが3歳以上、父親では1歳～1歳6ヶ月が多い

問30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親



(2) 父親



○母親は、子どもが「3歳以上」が30.9%となっています。

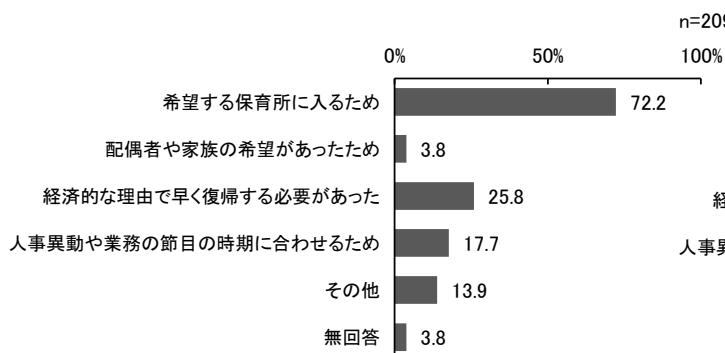
○父親は、無回答を除くと「1歳～1歳6ヶ月」が20.1%となっています。

◆希望より早く復帰した理由（問30-5）

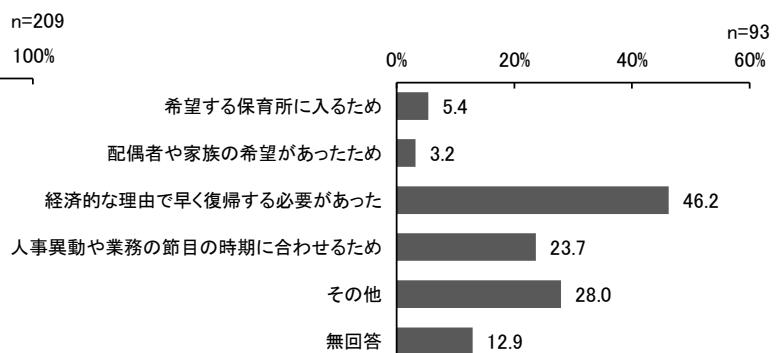
- ・母親では希望する保育所に入るため、父親では経済的な理由が多い

問30-5 問30-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望より早く復帰した理由についてうかがいます（あてはまるもの全てに○）。

(1) 母親



(2) 父親



○母親は、「希望する保育所に入るため」が 72.2% となっています。その他の内容としては “職場の規定で仕方なく” や “上の兄弟の保育園認定を継続するため” 等の意見がありました。

○父親は、「経済的な理由で早く復帰する必要があつた」が 46.2% となっています。その他の内容としては “職場の理解が得られない” や “男性の育児休業の前例がない” 等の意見がありました。

◆希望より遅く復帰した理由（問 30-6）

- ・母親では保育所に入れなかつたため、父親では配偶者や家族の希望が多い

問 30-6 問 30-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望より遅く復帰した理由についてうかがいます（あてはまるもの全てに○）。

(1) 母親

No.		n	%
1	希望する保育所に入れなかつたため	16	51.6
2	自分や子ども等の体調が思わしくなかつたため	3	9.7
3	配偶者や家族の希望があつたため	0	0.0
4	職場の受け入れ態勢が整つていなかつたため	0	0.0
5	その他	7	22.6
	無回答	7	22.6
	非該当	763	
	全体	31	100.0

(2) 父親

No.		n	%
1	希望する保育所に入れなかつたため	0	0.0
2	自分や子ども等の体調が思わしくなかつたため	0	0.0
3	配偶者や家族の希望があつたため	2	28.6
4	職場の受け入れ態勢が整つていなかつたため	0	0.0
5	その他	0	0.0
	無回答	5	71.4
	非該当	787	
	全体	7	100.0

○母親は、「希望する保育所に入れなかつたため」のが 31 人中 16 人となっています。その他の内容としては“子どもが障がい児・病児であるため”や“第二子を妊娠したから”等の意見がありました。

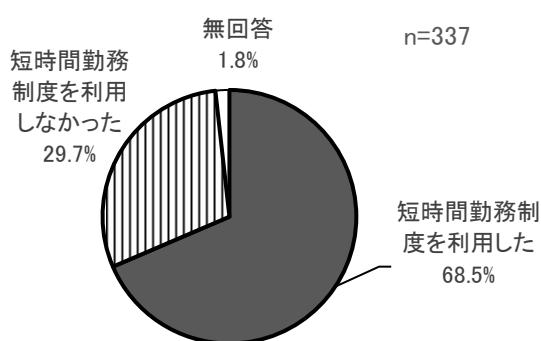
○父親は、無回答を除くと「配偶者や家族の希望があつたため」が 7 人中 2 人となっています。

◆短時間勤務制度の利用状況（問 30-7）

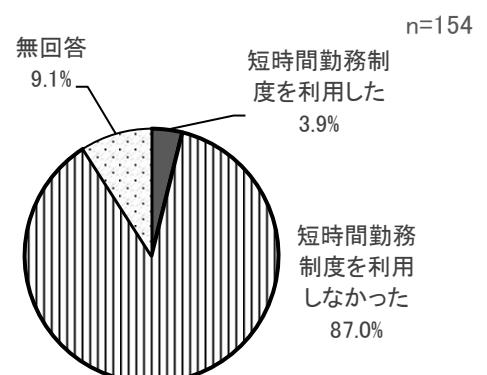
- ・母親では利用した人が多い

問 30-7 問 30-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか（○は 1 つ）。

(1) 母親



(2) 父親



○母親は、「短時間勤務制度を利用した」が 68.5% となっています。

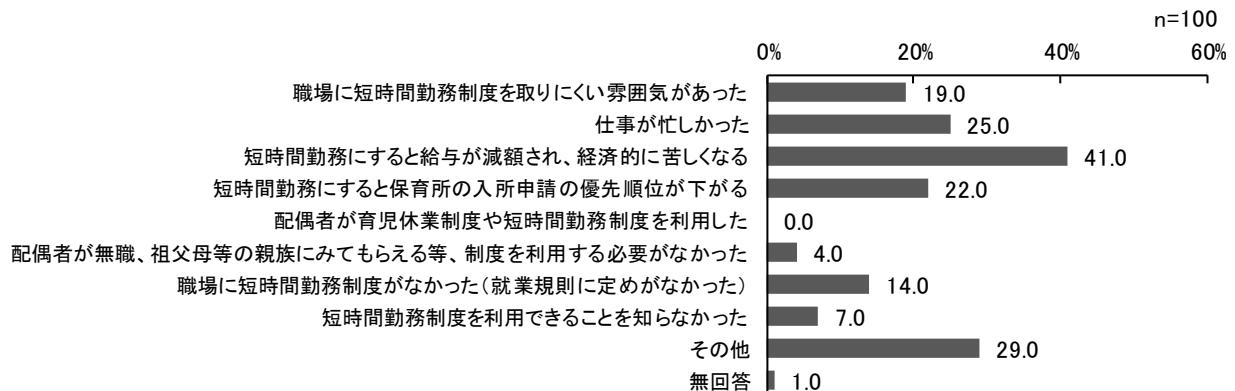
○父親は、「短時間勤務制度を利用しなかつた」が 87.0% となっています。

◆短時間勤務制度を利用しなかった理由（問30-8）

- ・両親とも給与が減額され、経済的に苦しくなるが多い

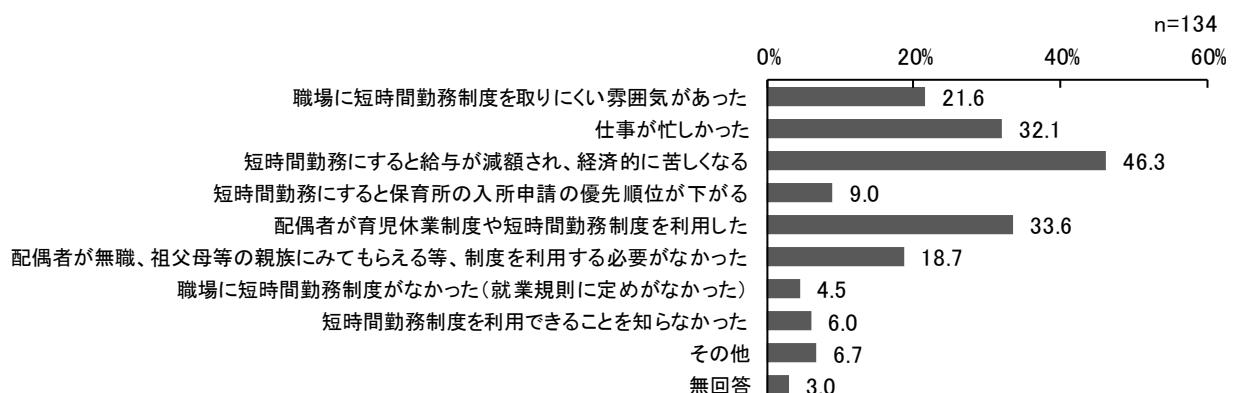
問30-8 問30-7で「2 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）。

（1）母親



- 「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 41.0%、次いで「その他」が 29.0% となっています。その他の内容としては“そもそもアルバイト・パート等の短時間労働者であるため”や“短時間勤務制度を利用しなくても、迎えの時間に間に合うから”等の意見がありました。

（2）父親



- 「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 46.3%、次いで「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が 33.6% となっています。

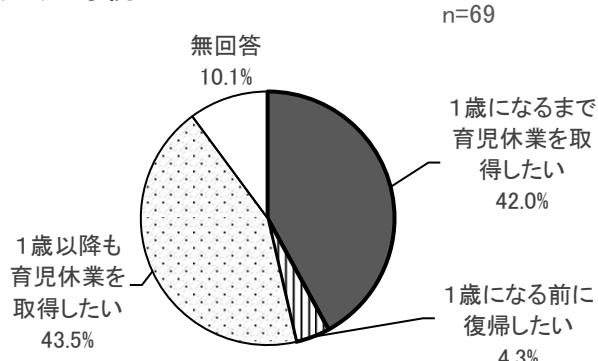
◆育児休業からの復帰の時期（問30-9）

- ・母親では「1歳以降も取得したい」、父親では「1歳になるまで」が多い

問30-9 問30-1で母または父が「2 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があったとしても1歳になる前に復帰しますか（○は1つ）。

(1) 母親



(2) 父親

No.		n	%
1	1歳になるまで育児休業を取得したい	5	83.3
2	1歳になる前に復帰したい	1	16.7
3	1歳以降も育児休業を取得したい	0	0.0
	無回答	0	0.0
	非該当	788	
	全体	6	100.0

○母親では「1歳以降も育児休業を取得したい」が43.5%となっています。

○父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が6人中5人となっています。

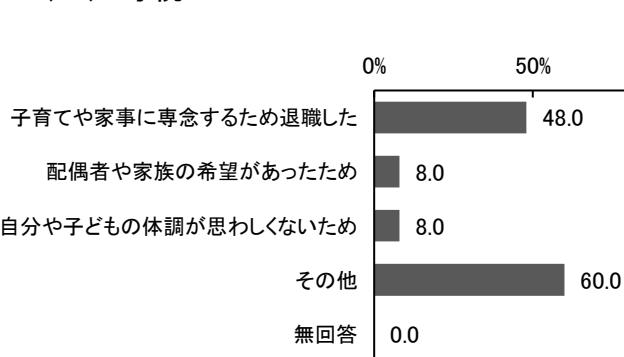
◆育児休業中に退職した理由（問30-10）

- ・「子育てや家事に専念するため退職した」が多い

問30-10 問30-1で母または父が「3 育児休業中に退職した」と回答した方にうかがいます。

育児休業中に退職した理由を何ですか（あてはまるもの全てに○）。

(1) 母親



(2) 父親

父親には回答がなかった

○「その他」が60.0%、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が48.0%となっています。その他の内容としては“保育園に入園できなかったから”や“転居のため”等の意見がありました。

◆育児休業後、職場に復帰したが退職した理由（問30-11）

- ・「その他の理由」が多い

問30-11 問30-1で母または父が「4 育児休業取得後、職場に復帰したが退職した」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰したが退職した理由を何ですか（あてはまるもの全てに○）。

（1）母親

No.	選択肢	n	%
1	職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった	3	12.5
2	仕事が忙しかった	7	29.2
3	子育てや家事に専念するため退職した	7	29.2
4	職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	1	4.2
5	その他	14	58.3
	無回答	2	8.3
	非該当	770	
	全体	24	100.0

（2）父親

No.	選択肢	n	%
1	職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった	0	0.0
2	仕事が忙しかった	0	0.0
3	子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0
4	職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	0	0.0
5	その他	1	100.0
	無回答	0	0.0
	非該当	793	
	全体	1	100.0

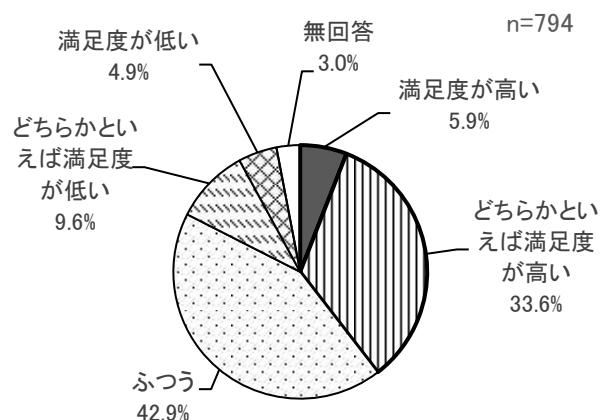
○母親では、「その他」が24人中14人で、主な内容は“人材派遣で就労していて、契約を継続できなかった”や“コロナ禍での整理対象者になった”等の意見がありました。その他の内容としては“保育園に入園できなかったから”や“仕事と子育ての両立が難しかった”等の意見がありました。

○父親では「その他」が1人中1人で、“転職のため”的意見がありました。

◆地域の子育て環境、支援の満足度（問31）

- ・中程度の満足度の人が最も多い

問31 昭島市における子育て環境や支援に関する満足度について、どう思われますか（○は1つ）。

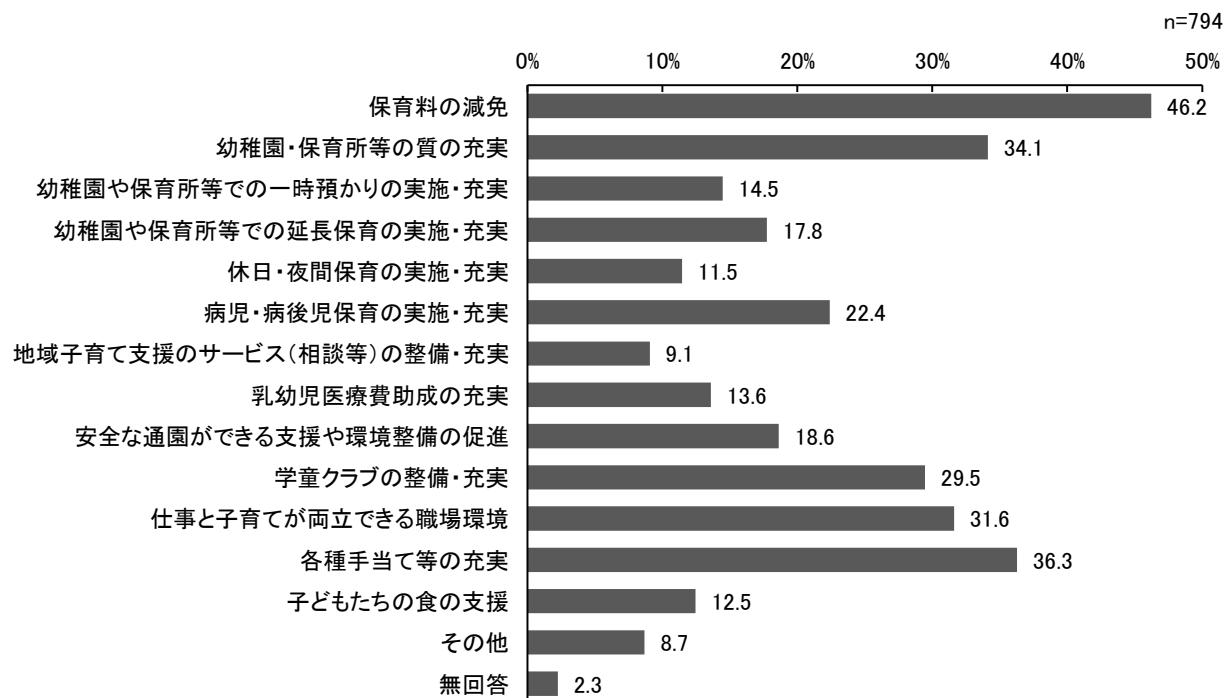


○「満足度が高い」（5.9%）と「どちらかといえば満足度が高い」（33.6%）を合わせた『満足度が高い』が39.5%に対し、「満足度が低い」（4.9%）と「どちらかといえば満足度が低い」（9.6%）を合わせた『満足度が低い』は14.5%となっています。

◆特に必要と思う子育て支援策（問32）

- ・「保育料の減免」、「各種手当等の充実」等が多い

問32 あなたが特に必要と思われる子育て支援策についてお答えください（近いもの3つまでに○をつけてください）。



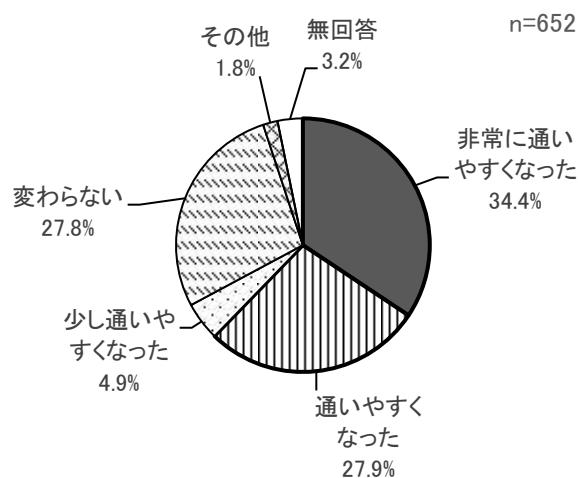
- 「保育料の減免」が46.2%、次いで「各種手当等の充実」が36.3%、「幼稚園・保育所等の質の充実」が34.1%、「仕事と子育てが両立できる職場環境」が31.6%となっています。

12 幼稚園・保育所等の無償化について

◆ 「無償化」により施設に通いやすくなかったか (問 33)

- ・6割以上が通いやすくなかったと回答

問 33 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化により幼児教育・保育施設に通いやすくなりましたか (○は1つ)。

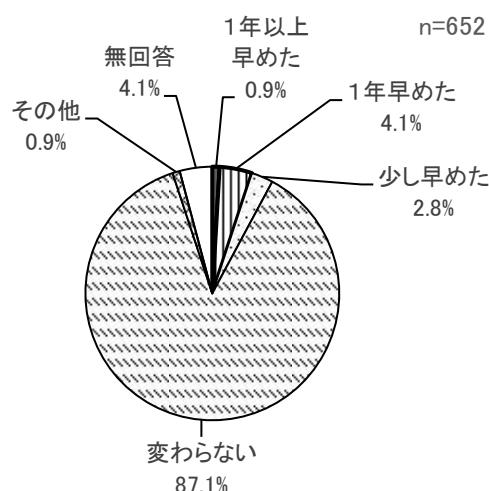


- 「非常に通いやすくなった」(34.4%) と「通いやすくなった」(27.9%) を合わせた『通いやすくなった』が 62.3% となっています。

◆ 「無償化」により施設に早くから通わせているか (問 34)

- ・「変わらない」が多い

問 34 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化で、幼児教育・保育施設に早くから通わせていますか (○は1つ)。

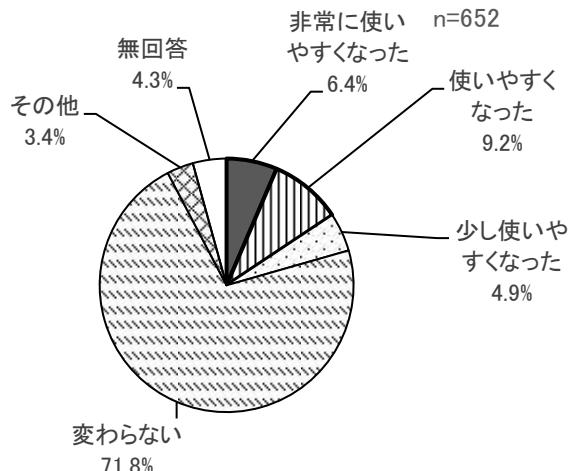


- 「変わらない」が 87.1% となっています。

◆ 「無償化」で施設が利用しやすくなかったか（問 35）

- ・「使いやすくなかった」と感じた人は全体の約2割

問 35 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化で、延長保育、預かり保育、休日保育、ベビーシッター等が利用しやすくなりましか（○は1つ）。

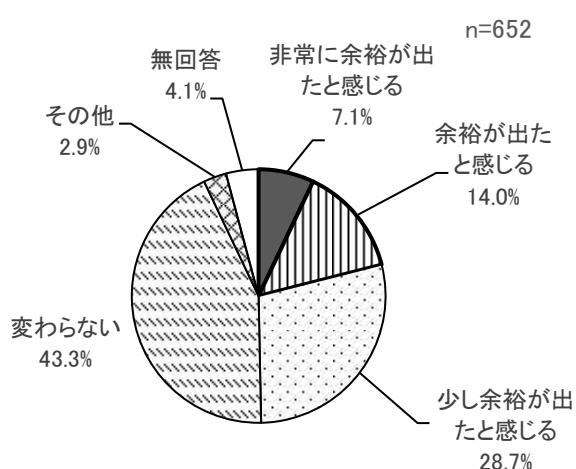


- 「非常に使いやすくなかった」（6.4%）と「使いやすくなかった」（9.2%）と「少し使いやすくなかった」（4.9%）を合わせた『使いやすくなかった』は 20.5% となっています。一方で「変わらない」は 71.8% となっています。

◆ 「無償化」で家計に余裕が出たか（問 36）

- ・全体の半数近くは「余裕が出た」と感じている

問 36 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化の影響として、家計に余裕が出たという実感はありますか（○は1つ）。

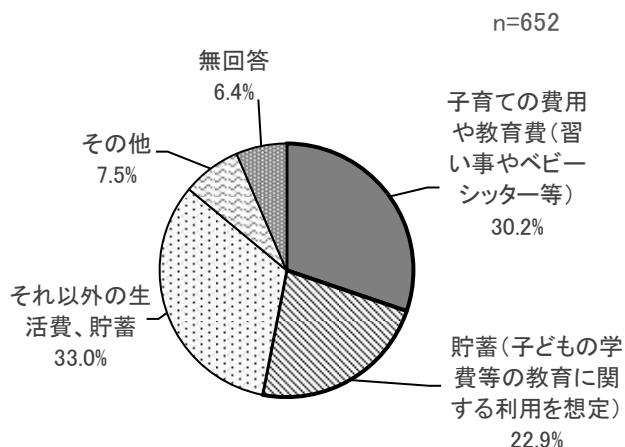


- 「非常に余裕が出たと感じる」（7.1%）と「余裕が出たと感じる」（14.0%）と「少し余裕が出たと感じる」（28.7%）を合わせた『余裕が出たと感じる』は 49.8% となっています。一方で「変わらない」は 43.3% となっています。

◆ 「無償化」によって支払う必要がなくなったお金の使い道（問 37）

- ・子育ての費用や教育費に回せた人は全体の約3割

問 37 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化によって、支払う必要がなくなったお金の主な用途をお聞かせください（○は1つ）。

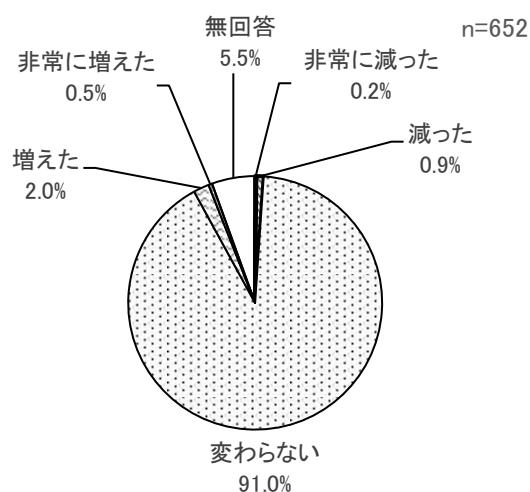


- 「それ以外の生活費、貯蓄」が 33.0%、次いで「子育ての費用や教育費（習い事やベビーシッター等）」が 30.2% となっています。

◆ 「無償化」の影響で仕事をする時間に変化はあったか（問 38）

- ・仕事時間は今までと「変わらない」人が多い

問 38 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化の影響として、仕事をする時間に変化がありましたか（○は1つ）。

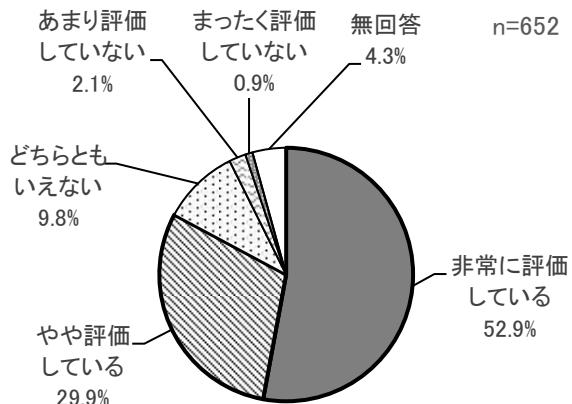


- 「変わらない」が 91.0% となっています。

◆幼児教育・保育の「無償化」の評価（問39）

- ・全体の8割以上は「無償化」を評価している

問39 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化を評価していますか（○は1つ）。

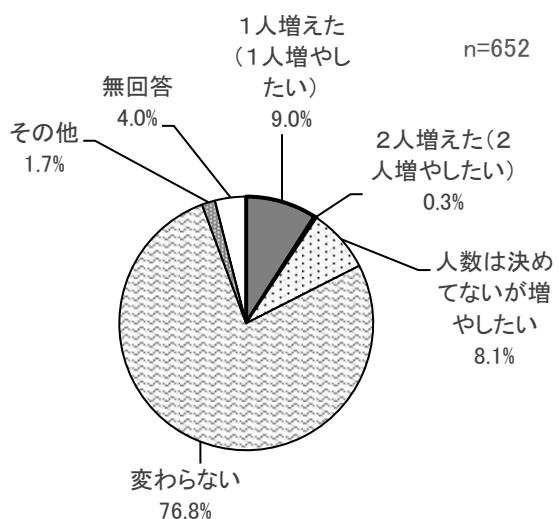


- 「非常に評価している」（52.9%）と「やや評価している」（29.9%）を合わせた『評価している』は82.8%となっています。

◆「無償化」による子どもの数の変化（問40）

- ・「変わらない」人が多い

問40 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化で、予定の子どもの数や理想の子どもの数に影響がありましたか（○は1つ）。

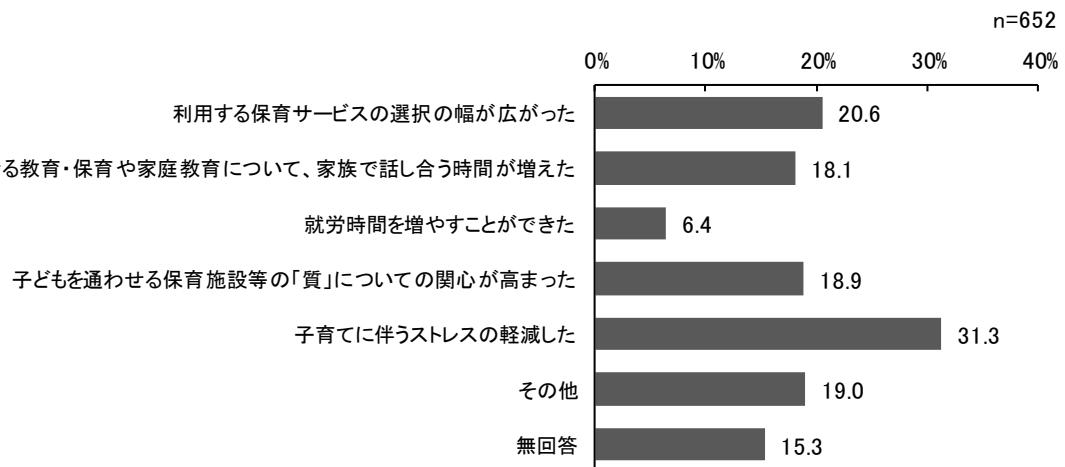


- 「変わらない」が76.8%となっています。

◆「無償化」における効果（問41）

- 「ストレスの軽減」、「保育サービスの選択の幅が広がった」等が多い

問41 現在、幼稚園・保育所等を利用している方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化によって、どのような効果がありましたか（あてはまるもの全て〇）。

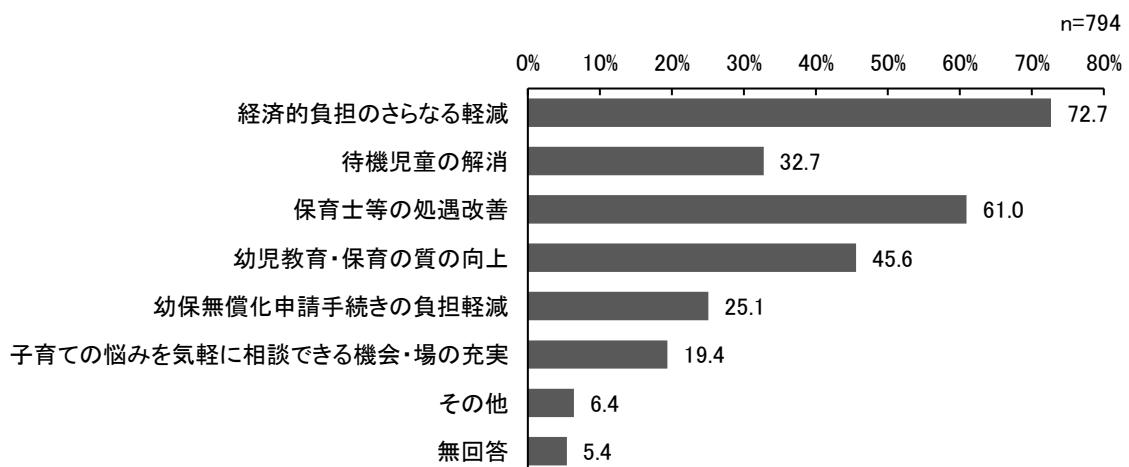


- 「子育てに伴うストレスの軽減した」が 31.3%、次いで「利用する保育サービスの選択の幅が広がった」が 20.6% となっています。その他の内容としては“家計の負担が減少した”や“子どもの習い事の選択肢が増えた”等の意見がありました。

◆国や自治体に期待すること（問42）

- 「経済的負担のさらなる軽減」、「保育士等の待遇改善」等が多い

問42 国や自治体に対し、今後の幼児教育、保育に関して期待することは何ですか（あてはまるもの全てに〇）。



- 「子経済的負担のさらなる軽減」が 72.7%、次いで「保育士等の待遇改善」が 61.0%、「幼児教育・保育の質の向上」が 45.6% となっています。

13 調査全般についてのご意見ご要望について

◆自由記入質問（問43）

問43 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・東京都・昭島市の取り組みや、社会の制度に望むこと、あなたにとっての理想の子育て環境等、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

○記入内容とそれぞれの件数は、以下のようになっています。

分類（就学前児童保護者用・問43）回答者数499人	集計件数
市の子育て支援施策について	71
児童手当、給付金等の充実、税金の優遇ほか	64
公園・広場、遊び場の充実	52
母親子育て世代が働きやすくなるような支援・環境改善	49
学費、その他費用（給食費、入卒学時、制服等）の軽減	33
保育園の増設、待機児童解消、保育園に入りやすくしてほしい	33
学童クラブの充実、待機児童解消、学童に入りやすくしてほしい	32
安全・安心・環境整備	28
子育て支援の場の充実、児童センターの増設	26
保育の質の向上、職員の処遇改善や充実	25
保育園・幼稚園、学童クラブ学校等教育関係ほか	25
保育園・学童クラブの利用料軽減、無償化	23
医療	22
手続きや職員の対応の改善	18
保育園の充実	14
情報・相談	13
緊急時や夜間・休日に気軽に利用できるサポート	13
国への要望	13
子どもや子育てについての考え方	12
障害のある子への支援の充実	12
ニーズ調査について	12
出産費用や産後に必要な費用、医療費・治療費等の援助	11

小学校、学校教育や設備の充実、職員の質の向上、処遇改善	11
出産時および産後のケアの充実	10
子連れでも外出しやすい・利用しやすい施設整備	9
小学生以上の子どもの支援	9
子育て支援サービスほか	9
講座や教室、イベント、サークル等の充実、親子間交流の機会	8
ベビーシッター、保育ママ、ファミリーサポート等の充実	7
周囲・社会の子育てへの理解、見守ってくれるような環境	7
幼稚園の増設、充実	6
感謝・満足している	5
幼稚園の利用料軽減・無償化	4
体育施設、文化施設の充実	3
専業主婦、家庭での子育てへの理解や支援、自営業者への支援	3
孤立化、孤独な子育てにならないための仕組みや援助	3
騒音対策	2
公共交通の整備	2
入園。入所の審査は必要な人が入れるように	1
総計	700